

Ⅱ. 各種委員会

【企画部門】

1. 企画委員会

委員長 小澤 一 雅(～2020.6) 屋井 鉄 雄(2020.6～)

幹事長 岩波 光 保

副幹事長 柏倉 志 乃 清野 聡 子 福田 大 輔

ほかに委員、委員兼幹事：19名 委員会：5回

- 1) JSCE2020プロジェクトの着実な遂行のための進捗管理の実施。
- 2) 学会活動の「見える化」に関する企画検討を行い、「数字で見る土木学会」などを通じて公表データを発信。
- 3) 各部門・機構、各委員会、各支部の活動のうち、JSCE2020の中期重点目標の達成に向けて特筆すべき取り組みに対して助成を行うとともに、学会内外に成果を発信。
- 4) 会長プロジェクトの活動を支援。

1-1 若手パワーアップ小委員会

委員長 前田 裕 一

ほかに委員、オブザーバー：27名 委員会：4回

- 1) 学会全体の活動活性化につながる若手土木技術者の学会活動活性化策の検討・実施。

2. 論説委員会

委員長 石田 東 生(～2020.5) 山田 正(2020.6～)

委員兼幹事長 渦岡 良 介

ほかに委員、幹事、アドバイザー：31名 委員会：2回 幹事会：2回

- 1) 土木に関わる重大な社会問題についての議論を促進し、社会の適切な判断と行動につなげるとともに、豊かで安全・安心な社会の持続的発展に寄与するため、土木をはじめ様々な分野の識者による見解・見識23編を「論説・オピニオン」として広く社会に発信。
- 2) 社会に向けた発信を強めるため、土木学会noteにて発信を開始。

3. 2020年度会長プロジェクト

3-1 311東日本大震災リレーシンポジウム実行委員会

委員会顧問 家田 仁 委員長 羽藤 英 二

副委員長 中井 祐 福士 謙 介

幹事長 大沢 昌 玄

ほかに委員、幹事：5名 委員会：10回

- 1) 東日本大震災復興を総括し、その課題と解決策を南海トラフと首都直下の事前復興に向けて接続させた上で、今後の社会と土木技術者のあり方を問うことを目的として、仙台・名古屋・福島で、連続リレーシンポジウムを開催し、新たな土木と社会とのかかわりを提示。

3-2 パンデミック特別検討会

委員長 家田 仁 副委員長 塚田 幸 広 松崎 薫

委員兼幹事長 藤原 章 正

ほかに委員、委員兼班長、委員兼幹事：44名 委員会：6回

- 1) COVID-19災禍を踏まえた社会とインフラに関する現状認識および今後の方向性について幅広い視点で議論するとともに、積極的なパラダイムシフトの推進と「防疫」社会の具体的実現に向けた新しい認識と声明、そして提言を公表。

3-3 「日本インフラの体力評価」特別委員会

委員長 家田 仁

ほかに委員、幹事：17名 準備会：1回

- 1) 日本インフラの実力診断(①体力診断、②能力診断、③健康診断)の実施と結果の公表に向けて、議論を開始。

【コミュニケーション部門】

4. 土木広報センター

センター長 小松 淳

センター次長 森戸 義貴 松田 光弘 島谷 幸宏

ほかにグループ長、センター員、オブザーバー等：11名 センター会議：3回 センター長・次長会議：1回

- 1) 土木広報戦略の検討・立案
- 2) ニュースリリースの配信および記者会見の運営・協力、ニュースレターの発行
- 3) 「土木の日」広告の掲載 (R2. 11. 18 日刊スポーツ)
- 4) 土木界、土木学会支部や各委員会行事への取材および協力 (オンライン配信への対応含む)
- 5) 土木学会ロビー展示 (東海 (恵南) 豪雨から20年、第13回「身近な土木を描いてみよう！」図画コンクール)

4-1 情報集約・発信グループ

グループ長 小松 淳

ほかにグループ員：4名

- 1) 情報収集および情報発信、土木学会Facebookページ運営、学会サイト群運営支援等について実施
- 2) 中央エフエムにおける番組「ドボクのラジオ」の企画・運営・出演
- 3) 報道機関懇談会 (通算56回) の実施
- 4) 土木学会tvの企画・運営・出演・配信

4-1-1 土木学会tvグループ

グループ長 小松 淳

ほかにグループ員：4名 委員会：6回

4-2 土木リテラシー促進グループ

グループ長 鈴木 三馨

ほかにグループ員：10名 委員会：1回 打合せ会：3回 撮影会：3回

- 1) 土木偉人かたるた普及のための実演動画の制作
- 2) 毎日新聞ソーシャルアクションラボに「水を治める 先人たちの決意と熱意、技術に学ぶ」を連載

4-3 市民交流グループ

グループ長 高橋 良和

ほかにグループ員：4名

- 1) 土木の日、土木コレクション、どぼくカフェ、オープンキャンパス等の各種イベントの検討
- 2) 「土木の日シンポジウム2020 (持続可能な地域づくりにおける市民普請の可能性)」 (R2. 11. 24 オンライン) を開催
- 3) 「ドボコレミュージアム」の検討

4-3-1 未来の土木コンテストグループ

グループ長 高橋 良和 幹事 井上 和真

ほかにグループ員、幹事、オブザーバー：11名

4-3-2 市民普請大賞グループ

幹事長 中村 圭吾 副幹事長 真田 純子

ほかに幹事：7名 委員会：1回

4-3-3 土木コレクショングループ

グループ長 小松 淳

ほかに委員会顧問、グループ員、コアメンバー：15名 委員会：1回 打合せ会：3回

4-3-4 どぼくカフェグループ

グループ長 高橋 良和

4-3-5 土木の日実行グループ

幹事長 真田 純子 副幹事長 中村 圭吾

ほかに委員会顧問、幹事：5名 委員会：1回

4-3-6 土木の魅力グループ

グループ長 川上 佐知

ほかに幹事等：8名

4-4 インフラ解説グループ

グループ長 島谷 幸宏

ほかにグループ員等：6名

5. 土木広報戦略会議

委員長 大西 精治

副委員長 木村 亮 東川 直正 富永 晃宏

幹事長 森戸 義貴 代表幹事 小松 淳

ほかに委員会顧問、委員、委員兼幹事、オブザーバー：40名 戦略会議：1回 幹事会：3回

- 1) 土木界が一体となって取り組む広報戦略の検討
- 2) Webサイト「土木i」の運営
- 3) 令和二年度「土木の日」および「くらしと土木の週間」の実施

6. 土木広報連絡会

委員長 大西 精治

副委員長 木村 亮 東川 直正 富永 晃宏

幹事長 森戸 義貴 代表幹事 小松 淳

ほかに委員、委員兼幹事：21名

- 1) 土木学会内の各組織、各支部の広報活動の連携

7. 市民団体との協働活動促進のための方策検討WG

WGリーダー 大西 精治 幹事 小松 淳 芹澤 卓哉

ほかにメンバー等：6名 委員会：6回

- 1) 土木学会インフラパートナー制度の検討および合意書の締結

8. WEB版土木情報誌編集委員会

編集長 出水 享 松永 昭吾

副編集長 小島 健一 山田 洋

ほかにメンバー等：16名 打合せ会：3回

- 1) Web版土木情報誌の検討

9. 土木学会誌編集委員会

委員長 羽藤 英二 副委員長 宮田 和

幹事長 田中 尚人

ほかに委員および特別委員：52名 委員会：9回 主査会議：8回

- 1) 土木学会誌第 105 巻第 4 号（2020 年 4 月号）～第 106 巻第 3 号（2021 年 3 月号）の月刊 12 冊の企画・編集・発行の検討
- 2) 土木学会誌巻末に付録（令和二年度全国大会案内、令和二年度土木学会賞候補の募集、令和二年度全国大会報告、令和二年度全国大会第 76 回年次学術講演会実施要領）掲載
- 3) 土木学会誌 2021 年 3 月号巻頭付録（年表 東日本大震災 被災三県 復興の十年）掲載
- 4) 土木学会誌（年間発行総部数：483,930 部、年間発行総頁数：1,314 頁）の発行

【国際部門】

10. 国際戦略委員会

委員長 茅野正恭 幹事長 北直紀

ほかに委員および顧問：35 名

委員会：1 回 幹事会：0 回

- 1) 「土木学会国際戦略」に基づいた土木学会の国際活動に関する施策・方針の検討
- 2) 全国大会国際関連行事の企画および対応

11. 国際センター

センター長 田中仁 センター長代行兼次長 七條牧生

センター次長 小野寺誠一 小泉幸弘 納多勝

樋口嘉章 増田達

幹部および運営会議：5 回 協定学協会および海外分会対応：3 回（オンライン）

- 1) 「土木学会の国際戦略」に基づいた具体的活動の検討、実施
- 2) 国際交流（Ⅲ. 本部行事 4. および 5.）対応
- 3) 産官学の連携を基盤とする海外協力協定締結学協会との交流促進
- 4) 国内関係機関との連携と協働
- 5) 海外分会員、海外在住者および外国人会員サービスの向上、「アソシエイトメンバー」の促進
- 6) 全国大会国際関連行事の企画および対応
- 7) 国際センターの主要行事（二国間・多国間交流、「世界で活躍する日本の土木技術者シリーズ」、「技術の国際化セミナー」、「インターナショナルサマーシンポジウム・若手技術者ワークショップ」、「出前講座」等の企画・運営）
- 8) アジア土木協会連合協議会の活動

11-1 情報グループ

グループリーダー 伊東佑香

ほかに委員・アドバイザー：8 名 幹事会：5 回

- 1) 「国際センター通信」（和文・英文）の企画、編集、発行（12 回）とメーリングリストによる配信
- 2) 土木学会誌「国際センターだより」の編集
- 3) 英文ホームページ運営（情報更新）
- 4) 英語版 Facebook 他 SNS ツール、YouTube の管理運営、情報発信
- 5) 広報センターとの情報共有と情報発信

11-2 国際交流グループ

グループリーダー 七條牧生

ほかに委員：32 名 グループ会議：2 回（オンライン） 各国グループ会議：4 回（オンライン）

- 1) 海外協力協定締結学協会年次大会への参加・話題提供と 2 カ国間ミーティングの開催
- 2) 産官学の連携をベースとする二国間交流活動の拡充

3) 土木学会海外分会との連携をベースとする現地におけるジョイント活動の企画と実施、人的ネットワークの形成、技術交流の促進

4) アソシエイトメンバーの促進

11-3 教育グループ

グループリーダー 納 多 勝

ほかに委員：9名 グループ会議：3回（オンライン）

- 1) 海外活動支援のための各種事業の検討
- 2) 国際センター主催「出前講座」、「技術者ラウンジ DOBOKU」の企画・実施
- 3) 国際的人材育成についての意見交換
- 4) 外国人技術者支援の検討（留学生グループ、外国人技術者ワーキンググループとのジョイント活動等）

11-4 留学生グループ

グループリーダー 党 紀

ほかに委員9名 グループ会議：6回（オンライン）

- 1) インターナショナルサマーシンポジウム・若手技術者ワークショップの企画・実施
- 2) 留学生向け企業説明会・現場見学会の企画・実施
- 3) 留学生・卒業生ネットワーク形成支援、アソシエイトメンバーの促進

11-5 プロジェクトグループ

グループリーダー 鈴木 勝

ほかに委員7名 グループ会議：8回

- 1) 「世界で活躍する日本土木技術者シリーズ」講演会の企画・実施
- 2) 「技術基準の国際化」シンポジウムの企画・実施
- 3) 「国際貢献インフラアーカイブ」の企画・実施

12. 学術交流基金管理委員会

委員長 福 士 謙 介 幹事長 石 渡 幹 夫

ほかに委員：8名 委員会：6回

- 1) 学術交流基金の助成改革取り纏め
- 2) 令和二年度「公益信託土木学会学術交流基金」助成候補者の選考
- 3) スタディーツアーグラント助成の対応
- 4) ジョイントセミナー、ACECC 交流活動、海外拠点形成・活性化事業への助成の対応
- 5) 「公益信託土木学会学術交流基金」運営委員会への協力
- 6) 国際センター運営会議への参加

13. アジア土木学協会連合協議会担当委員会

委員長 加 藤 浩 徳 副委員長 大 西 博 文

幹事長 井 澤 淳

ほかに委員、委員会顧問および幹事他：12名 委員会兼幹事会：3回

- 1) アジア土木学協会連合協議会（ACECC）の支援と協力体制の検討
- 2) ACECC 第 39、40 回 ECM（Executive Committee Meeting）会議参加
- 3) 第 9 回アジア土木技術国際会議（CECAR）の準備支援
- 4) 防災、ダイバーシティ推進に関する各技術委員会（TC）、若手技術者フォーラム（FLF）の活動支援
- 5) ACECC 賞選考・運営への支援活動
- 6) ACECC 加盟国の増強支援

【教育企画部門】

14. 教育企画・人材育成委員会

委員長 白旗弘実 副委員長 寺部慎太郎

幹事長 鈴木啓悟 副幹事長 兵動太一

ほかに主査理事、担当理事、委員、委員兼幹事、およびオブザーバー：28名

委員会：1回

- 1) 2020年度予算
- 2) 2020年度小委員会活動計画
- 3) コロナ禍での教育スタイル

14-1 大学・大学院教育小委員会

委員長 伊代田岳史 幹事長 吉田亮

ほかに委員：10名 委員会：2回

- 1) 学部卒業生と大学院修了生の違いに関するアンケート調査分析
- 2) 1) に関する調査およびアンケート分析結果の公表
- 3) コロナ禍における大学・大学院の授業実態に関するアンケート（継続中）
- 4) 3) に関するアンケート分析と結果の公表

14-2 高等専門教育小委員会

委員長 神田佳一 幹事長 目山直樹

ほかに委員：6名 委員会：3回 メール審議：1回

- 1) シビルタイムズ第9号の刊行（2021年3月）
- 2) 2020年度土木教育賞の表彰（2021年2月）5名
- 3) webページによる広報（継続中）
- 4) 高専連携研究推進プロジェクト「避難判断支援システムの社会実装に関する検討」、課題番号2501、豊橋技術科学大学による助成研究（委員全員が参加、2021年2月）

14-3 高校教育小委員会

委員長 三輪智英 幹事長 鈴木良孝

ほかに委員：15名 委員会：2回

- 1) 第54回夏期講習会「大阪未来予想図 ～うめきた2期まちづくりを中心として～」の開催は中止
- 2) 全国高等学校土木教育研究会、西日本高等学校土木教育研究会、東日本高等学校土木教育研究会（土木系学科を有する高等学校の研究会）との連携
- 3) 土木学会誌への寄稿 委員会活動報告

14-4 キッズプロジェクト検討小委員会

委員長 江守央 幹事長 田中岳

副幹事長 上野山直樹

ほかに委員、幹事、およびオブザーバー：15名 委員会：1回 メール審議：1回

- 1) 小中学校における学習（教科）支援の蓄積と教材づくりの検討と実施
- 2) 出前授業経験者の発掘調査

14-5 成熟したシビルエンジニア活性化小委員会

委員長 加藤隆

ほかに委員：13名 委員会：2回 メール審議等：2回

- 1) JSCE2020（人材）との連携の検討
- 2) シニア技術者のオーラルヒストリー実施（新型コロナウイルス感染拡大の影響で延期中）

14-6 「土木と学校教育会議」検討小委員会

委員長 藤井 聡 幹事長 中村 俊之

ほかに委員兼幹事、オブザーバー：13名 委員会：2回（オンライン）

- 1) 第12回土木と学校教育フォーラムの企画
- 2) 第12回土木と学校教育フォーラム「新型コロナウイルス感染症と防災教育ーコロナ禍の中で改めて防災教育の可能性と課題を問うー」の開催

14-7 土木技術者の質保証調査小委員会

委員長 鷺見 浩一 幹事長 中村 倫明

ほかに委員：10名 委員会：1回 メール審議：1回 WG会議：4回

- 1) 土木技術者として備えるべき知識・能力体系について整理
- 2) 学協会における大学・大学院教育の分野別質保証の取り組み状況について整理

14-8 シビルNPO推進小委員会（土木と市民社会とをつなぐフォーラム準備会）

委員長 田中 努 副委員長 矢代 晴実

幹事長 柴田 勝史 副幹事長 上園 智美

ほかに委員、準備会委員、オブザーバー：22名 委員会（フォーラム準備会）：3回 幹事会：4回

- 1) 「土木と市民社会をつなぐフォーラム」のあり方の検討
- 2) 「フォーラム」に望まれる活動内容・ツールの具体化

14-9 教育論文編集部会

委員長 白旗 弘実 幹事長 齊藤 正人

ほかに委員、幹事：8名 委員会：1回 メール審議：1回

- 1) 教育企画・人材育成委員会と土木学会論文集H分冊編集小委員会との連絡および調整

15. ダイバーシティ・アンド・インクルージョン（D&I）推進委員会

委員長 佐々木 葉 副委員長 山田 菊子

幹事長 米山 賢 副幹事長 尾川 七瀬

ほかに委員、幹事：17名 委員会：2回 WG会議：22回 メール審議：2回

- 1) 「ダイバーシティ&インクルージョン(D&I)行動宣言」の推進を題材とした研究討論会開催、方策検討、講演、寄稿
- 2) 土木界におけるダイバーシティ推進に関する情報の収集と発信
- 3) 男女共同参画学協会連絡会との連携活動
- 4) 書籍「継続は力なりー女性土木技術者のためのキャリアガイド」の販売促進活動
- 5) 女性委員等の登用支援

15-1 坑内労働検討WG

リーダー 須田 久美子

ほかにメンバー、オブザーバー：3名 メール審議：1回

- 1) 女性技能労働者の坑内労働規制緩和についての検討

【社会支援部門】

16. 災害緊急調査団派遣等

16-1 九州豪雨災害調査

17. 司法支援特別委員会

委員長 松崎 薫 幹事長 清田 隆

ほかに委員、幹事：6名

- 1) 最高裁判所の要請に基づいて、土木関連分野民事訴訟における専門委員の推薦を実施。

18. 減災・防災委員会

委員長 岡 安 章 夫
副委員長 佐 藤 慎 司 松 崎 薫 小 林 稔
幹事長 塚 原 健 一 副幹事長 中 村 光
ほかに委員：16名

- 1) 安全かつ自律的で持続的な自然災害に強いしなやかな国土の創出に関連する問題の研究、調査
- 2) 研究、調査成果の社会実装のための、国及び地方の行政機関並びに市民団体、地域社会と連携した活動
- 3) 安全かつ自律的で持続的な自然災害に強いしなやかな国土の創出に関連する国内および国外の学協会関係機関との研究連絡
- 4) 発災時での学会内および関連機関との連携組織の構築と維持・運営

18-1 緊急対応マネジメント小委員会

委員長 松 田 泰 治
ほかに委員：6名

- 1) 災害派遣に関する手順や基本ルールの整理

18-2 減災社会システム構築小委員会

委員長 奥 村 誠
ほかに委員：20名

19. インフラメンテナンス総合委員会

委員長 家 田 仁 副委員長 久 田 真
委員兼幹事長 岩 波 光 保
ほかに委員：17名 委員兼幹事：13名 委員会2回 幹事会：5回

- 1) インフラの維持管理・更新・マネジメントに関連する問題の研究、調査
- 2) インフラの維持管理・更新・マネジメントに係る国内および国外の学協会関係機関との研究連絡

19-1 アクティビティ部会

部会長 岩 城 一 郎
ほかに委員：20名

- 1) 各小委員会と連携しシンポジウムなどを企画し啓発・発信や市民協働活動の推進

19-2 知の体系化小委員会

委員長 野 澤 伸 一 郎 幹事長 和 泉 繁
ほかに委員：18名 委員会：3回

- 1) 他分野・異分野の知の融合と教材開発

19-3 健康診断小委員会

委員長 中 村 光 幹事長 秋 山 充 良
ほかに委員：18名 幹事：18名 顧問：2名 委員会：1回

- 1) 社会インフラ健康診断の実施と診断結果の公表・解説

19-4 新技術適用推進小委員会

委員長 野 田 徹 幹事長 信 田 佳 延
ほかに顧問：3名 委員：17名 委員兼幹事：7名

- 1) 新技術の社会実装の推進

20. 豪雨対策総合検討会

委員長 家 田 仁 幹事長 塚 原 健 一

ほかに委員：15名 委員兼幹事：6名 委員会：10回 幹事会：2回

- 1) 頻発化する豪雨災害に対応する対策を継続的かつ総合的に検討

21. 地盤の課題と可能性に関する総合検討会

委員長 家田 仁 幹事長 木村 亮

ほかに委員：13名 委員兼幹事：4名 委員会：2回 幹事会：2回

- 1) 地盤の問題と可能性について俯瞰的に検討
- 2) 他分野・異分野との意見交換

【調査研究部門】

22. 研究企画委員会

委員長 風間基樹 幹事長 長山智則

ほかに委員：11名 委員兼幹事：2名 委員会：6回

- 1) 令和2年度委員会活動度の評価
- 2) 令和3年度重点研究課題（研究助成金）の募集および審査
- 3) 委員会活動度評価要領の見直しに伴う関係要領の改正

23. コンクリート委員会

委員長 下村 匠 幹事長 加藤佳孝

ほかに顧問：8名 常任委員：39名 委員：22名 常任委員兼幹事：5名

委員会：1回 常任委員会：6回 幹事会：6回 第3種小委員会連絡会議：1回

- 1) コンクリートに関する調査研究を実施
- 2) コンクリート関係の小委員会及び受注の調査研究を実施
- 3) コンクリート標準示方書改訂作業を実施

23-1 示方書改訂小委員会

委員長 二羽 淳一郎 副委員長 丸屋 剛

幹事長 石田 哲也

ほかに顧問：4名 委員：25名 オブザーバー：2名

- 1) コンクリート標準示方書改訂について検討を行う

23-1-1 運営部会

主査 二羽 淳一郎 副主査 丸屋 剛

幹事長 石田 哲也

ほかに委員および幹事：18名 オブザーバー：2名 部会：2回

23-1-2 設計編部会

主査 中村 光 副主査 玉井 真一

幹事 岩波 光保

23-1-3 施工編部会

主査 綾野 克紀 副主査 名倉 健二

幹事 細田 暁

23-1-4 維持管理編部会

主査 小林 孝一 副主査 上東 泰

幹事 岩城 一郎

23-1-5 基本原則編部会

主査 濱田 秀則 副主査 古市 耕輔

幹 事 田 所 敏 弥

23-1-6 ダムコンクリート編部会

主 査 宇 治 公 隆 副 主 査 佐 藤 弘 行
幹 事 大 内 雅 博

23-2 規準関連小委員会

委 員 長 山 口 明 伸 幹 事 長 皆 川 浩

ほかに委員および幹事：30名 幹事会：2回

- 1) 土木学会規準の制定および見直しを行うとともに、コンクリート関連の JIS 規格の制定および見直しの情報を収集し、コンクリート標準示方書「規準編」の改訂について検討し、刊行する
- 2) 規準関連ホームページの充実のための作業を実施
- 3) JIS の改正に伴う意見照会などへの対応

23-3 コンクリート教育研究小委員会

委 員 長 田 中 敏 嗣 幹 事 長 山 路 徹

ほかに委員および幹事：13名 委員会：5回 他にメールにて審議

- 1) コンクリートに関する学校・社会での教育のあり方についての検討や、教育教材の作成

23-4 土木材料実験指導書編集小委員会（出版部門）

委 員 長 上 野 敦 幹 事 長 吉 田 亮

ほかに委員および幹事：9名 委員会：1回

23-5 国際関連小委員会

委 員 長 濱 田 秀 則 幹 事 長 山 田 雄 太

ほかに委員および幹事：11名 委員会：5回 他にメールにて審議

- 1) 活動成果の国際展開や海外学会との連携（ワークショップ等）に関する事項についての検討・実施
- 2) NEWS LETTER を発刊・発信（国内外合わせて約 2,300 件に年 4 回発信）

23-6 コンクリート標準示方書に基づく数値解析認証小委員会

委 員 長 齊 藤 成 彦 幹 事 長 牧 剛 史

ほかに委員：7名

23-7 示方書連絡調整小委員会

委 員 長 齊 藤 成 彦 幹 事 長 渡 辺 健

ほかに委員：39名 委員会：1回 幹事会：2回 WG 会議：3回

- 1) コンクリート標準示方書の将来像の議論および示方書改訂の持続性の確保を行う

23-8 石炭ガス化スラグ細骨材を用いたコンクリートの設計・施工研究小委員会（受注）

委 員 長 岩 城 一 郎 副 委 員 長 岩 波 光 保

幹 事 長 齋 藤 豪

ほかに委員および幹事：30名 委員会：2回 他にメールにて審議

- 1) 石炭ガス化スラグ細骨材を用いたコンクリートの設計施工指針（案）を作成する

23-9 締固めを必要とする高流動コンクリートの施工に関する施工に関する研究小委員会

委 員 長 渡 辺 博 志 副 委 員 長 加 藤 佳 孝

幹 事 長 橋 本 紳 一 郎

ほかに委員および幹事：49名 委員会：1回 WG 会議：35回

- 1) （仮称）締固めを必要とする高流動コンクリートの配合設計・施工指針（案）を作成する

23-10 コンクリートのあと施工アンカー工法の設計・施工指針改訂小委員会

委 員 長 中 村 光 幹 事 長 国 枝 稔

ほかに委員および幹事：33名 委員会：2回 WG会議：10回

- 1) コンクリートのあと施工アンカー工法の設計・施工指針（案）の改訂を行う

23-11 既設コンクリート構造物の構造性能評価研究小委員会

委員長 佐藤靖彦 幹事長 上田尚史

ほかに委員および幹事：29名 委員会：1回

- 1) 塩害・ASR・凍害・それらの複合により劣化した既設コンクリート構造物の構造性能評価手法を具体化することを目的とした調査・研究を行う

23-12 部材詳細の設計と照査に関する研究小委員会

委員長 中村光 副委員長 牧剛史

幹事長 渡辺健

ほかに委員および幹事：29名 メールにて審議

- 1) 部材詳細に関する知見や技術の系統的な整理をするとともに、構造細目、母材形状、高機能材料の利用に関して検討する

23-13 コンクリート構造物の耐凍害性確保に関する調査研究小委員会

委員長 羽原俊祐 副委員長 岩城一郎

幹事長 林大介

ほかに委員および幹事：43名 WG会議：17回

- 1) コンクリート構造物の耐凍害性確保について、最新の技術動向に関する調査研究を行い、実務に活用できるように整理を行う

23-14 高炉スラグ微粉末を用いたコンクリートの品質・性能評価に関する調査研究小委員会

委員長 伊代田岳史 副委員長 加藤佳孝

幹事長 林大介

ほかに委員および幹事：28名 委員会：3回 WG会議：5回

- 1) 「中性化と水の浸透に伴う鋼材腐食に対する照査」などの設計・照査に関わるデータを収集し、実務に活用できるように整理を行う

23-15 土木分野におけるジオポリマー技術の実用化推進のための研究小委員会

委員長 一宮一夫 幹事長 山本武志

ほかに委員および幹事：45名 委員会：2回

- 1) ジオポリマーの基礎物性、硬化体特性評価方法、性能規定型設計法の適用に関する調査・研究を行う

23-16 コンクリート中への水分浸透評価とその活用に関する研究小委員会

委員長 岸利治 副委員長 石田哲也

幹事長 上田洋

ほかに委員および幹事：46名 委員会：3回 WG会議：6回

- 1) コンクリートの水分浸透メカニズムの解明を行う
- 2) 「短期の水掛かりを受けるコンクリート中の水分浸透速度係数試験方法」の検証、維持管理との連携に関する調査研究を行う

23-17 プレストレストコンクリート黎明期に建設された茂喜登牛水橋の解体調査研究小委員会

委員長 石田哲也 幹事長 鍵本広之

ほかに委員および幹事：42名 委員会：3回 WG会議：5回

- 1) 凍害危険度5に相当する地域にて長年月供用されたPC橋（茂喜登牛水橋）の解体に合わせた調査・研究を行う

24. 水工学委員会

委員長 清水義彦 幹事長 二瓶泰雄
ほかに顧問、委員および幹事：54名 委員会：2回

- 1) 水工学に関する調査研究を実施
- 2) 研究小委員会・部会において調査研究活動、研究集会、シンポジウムを開催
- 3) 「第65回水工学講演会（オンライン）」を開催し、水工学論文集（CD-ROM）を編集・発刊
- 4) 「水工学オンライン連続講演会」を開催（2020年7月から毎月一回、オンライン）

24-1 水文部会

部会長 田中賢治 副部会長 鼎 信次郎
ほかに委員：33名 部会：2回

- 1) ワーキンググループによる調査研究を実施
- 2) 水文研究集会を実施

24-2 基礎水理部会

部会長 杉原裕司 副部会長 田中規夫
ほかに委員、アドバイザー：36名 部会：3回

- 1) ワーキンググループによる調査研究及び見学会を実施
- 2) 「基礎水理シンポジウム」の実施

24-3 環境水理部会

部会長 矢野真一郎 副部会長 竹林洋史
ほかに委員、オブザーバー：47名 部会：2回

- 1) ワーキンググループによる調査研究を実施
- 2) 2020年度環境水理部会研究集会（オンライン）を実施

24-4 河川部会

部会長 田村浩敏
副部会長 諏訪義雄 内田龍彦
ほかに委員：29名 部会：3回

- 1) ワーキンググループによる調査研究を実施
- 2) 2020年度河川技術論文集を編集・発刊
- 3) 河川技術論文賞の選考・授与

24-5 水工学論文集編集小委員会

委員長 清水義彦
幹事長 二瓶泰雄 編集幹事長 鼎 信次郎
ほかに委員および幹事：70名 小委員会：3回 幹事会：2回

- 1) 『水工学論文集第65巻』応募論文の採否決定と編集、作成
- 2) 「2020年度水工学論文賞」の選考と授与
- 3) 「2020年度水工学論文奨励賞」の選考と授与
- 4) 「第65回水工学講演会 Best International Paper Award」の選考と授与

24-6 ISO/TC113 小委員会

委員長 深見和彦
ほかに委員ほか：10名 メールにて審議

- 1) ISO（国際標準化機構）／TC113（開水路の流量測定に関する技術委員会）の国内審議団体業務
- 2) 水文データ伝送システムに関する国際規格策定のための活動
- 3) その他 ISO/TC113 に関する活動

24-7 河川観測高度化研究小委員会

委員長 椿 涼 太

ほかに委員、オブザーバー：21名 メールにて審議

- 1) 流量計速法に関する技術論文集（河川観測の新時代）の提案・企画

24-8 河川懇談会

懇談会長 道 奥 康 治

ほかに委員：11名 委員会：1回

- 1) 河川行政と河川工学についての課題、研究を実施
- 2) ワークショップを開催（流域管理と地域計画の連携方策研究小委員会と共催）

24-9 流域管理と地域計画の連携方策研究小委員会

委員長 立 川 康 人

ほかに委員：12名 小委員会：1回

- 1) 河川行政と流域管理と地域計画の連携方策についての課題、研究を実施
- 2) 流域管理と地域計画の連携に関するワークショップを開催

24-10 水理公式集編集小委員会（出版部門）

委員長 清 水 義 彦

幹事長 二 瓶 泰 雄

ほかに委員および幹事：19名

- 1) 水理公式集の発行後の対応

24-11 水理公式集例題集編集小委員会（出版部門）

委員長 泉 典 洋

ほかに委員および幹事：7名

- 1) 水理公式集例題集発行のための編集方針の検討

24-12 水害対策小委員会

委員長 田 中 茂 信

幹事長 岡 田 将 治

ほかに委員、幹事、オブザーバー：37名 小委員会：2回

- 1) 小委員会 Facebook で随時情報発信、コロナ禍における災害調査方法の検討
- 2) 2020年11月河川災害シンポジウムの実施
- 3) 「令和2年7月九州豪雨災害調査団」の結成・活動サポート

24-13 グローカル適応研究推進小委員会

委員長 中 山 恵 介

幹事長 小 林 健 一 郎

ほかに委員、幹事：33名 小委員会：1回

- 1) ワーキンググループによる調査研究を実施
- 2) 講演会「火災保険による水災リスクの引受のあり方を取り巻く周辺情報の紹介」開催
- 3) 2020年11月アゲールシンポジウムの実施

24-14 河道管理研究小委員会

委員長 田 中 規 夫

幹事長 戸 田 祐 嗣

ほかに委員：18名 小委員会：1回 幹事会：1回 WG：3回

- 1) 2021年2月河道管理ワークショップの開催

25. 構造工学委員会

委員長 勝 地 弘

副委員長 岩 城 一 郎

中 村 聖 三

ほかに委員兼幹事および委員：56名 委員会：2回

- 1) 構造工学に関する調査研究を実施

- 2) 構造工学論文集 Vol. 66A、を編集作成し、Vol. 67A を編集準備
- 3) 「第 66 回構造工学シンポジウム」を共催
- 4) 日本学術会議関連研究連絡委員会（構造工学等）に協力
- 5) 構造工学関係小委員会および委託研究委員会の調査研究を促進
- 6) ISO 等国際標準機構の構造工学関連規定の検討に対応
- 7) 構造工学関連技術者資格および継続教育プログラムの開発に対応
- 8) 全国大会研究討論会「構造設計における目標安全性水準の設定」を実施
- 9) 構造工学セミナーを実施

25-1 運営幹事会

委員長 勝地 弘 副委員長 岩城 一郎 中村 聖三
ほかに委員：14名 委員会：5回

- 1) 委員会、各小委員会等の運営、活動方針につき審議、検討を実施
- 2) 各小委員会（研究・連絡・出版関係）の今後の運営等につき検討

25-2 継続教育小委員会

委員長 中村 一史 幹事長 木暮 雄一
ほかに委員：9名 委員会：4回

- 1) 継続教育プログラム(コンテンツ)の審議、立案

25-3 国際教育小委員会

委員長 三木 朋広 幹事長 松村 政秀
ほかに委員および幹事：1名 委員会：メールにて審議

25-4 次世代教育小委員会

委員長 松村 政秀 幹事長 坂井 康伸
ほかに委員：4名 委員会：メールにて審議

25-5 構造工学論文集編集小委員会

委員長 岩崎 英治 幹事長 木下 幸治
ほかに委員および幹事：21名 委員会：1回 幹事会：2回

- 1) 構造工学論文集 Vol. 66A の審査、査読を実施
- 2) 「第 66 回構造工学シンポジウム」共催に協力し、第 67 回構造工学シンポジウムの開催について検討

25-6 橋梁年報編集小委員会

委員長 中藤 誠二
ほかに委員、幹事およびオブザーバー：13名 委員会：メールにて審議

- 1) 「橋 Bridges in Japan」の編集、刊行

25-7 構造実験指導書編集小委員会（出版部門）

委員長 鬼頭 宏明
ほかに委員および幹事：9名 委員会：メールにて審議

- 1) 「構造実験のてびき 2009 年版」のアフターケア

25-8 構造物安全性連絡小委員会

委員長 佐藤 尚次
ほかに委員および幹事：15名 委員会：メールにて審議

- 1) 関連国際会議等の広報、ISO 設計関連・包括設計コード等の情報交換、新規研究委員会の企画の調整

25-9 耐風工学連絡小委員会

委員長 八木 知己

ほかに委員および幹事：34名 委員会：メールにて審議

- 1) 「第25回風工学シンポジウム」の開催に協力
- 2) 橋梁の耐風設計における数値流体解析の適用に関する検討小委員会と連携

25-10 鉄道工学連絡小委員会

委員長 亀田敏弘 副委員長 古川敦
幹事長 久保崇紀

ほかに委員および幹事：26名 委員会：3回

- 1) 鉄道工学に関する調査研究の推進
- 2) 「第24回鉄道力学シンポジウム」を開催

25-11 設計基準体系における安全性照査ガイドライン研究小委員会

委員長 佐藤尚次 副委員長 吉田郁政

ほかに委員および幹事：13名 委員会：メールにて審議

- 1) 目標安全性水準の設定について検討

25-12 メンテナンス技術者のための教本開発研究小委員会

委員長 岩城一郎 副委員長 麻生稔彦
幹事長 大竹雄

ほかに委員および幹事：24名 委員会：メールにて審議

- 1) 維持管理の視点から構造工学の基本について修得できる教本の作成について検討

25-13 数値解析による道路橋床版の構造検討小委員会

委員長 藤山知加子 幹事長 浅野洋平

ほかに委員および幹事：16名 委員会：メールにて審議

- 1) 道路橋床版の数値解析によるシミュレーションの実施と結果の評価

25-14 橋梁の耐風設計における数値流体解析の適用に関する検討小委員会

委員長 八木知己 幹事長 伊藤靖晃

ほかに委員：21名 委員会：メールにて審議

- 1) 橋梁の耐風設計における数値流体解析の利用に関する既往文献の調査
- 2) 風洞実験結果との比較による数値流体解析結果の精度検証
- 3) 数値流体解析手法と解析条件の検討

25-15 橋梁予備設計の適正化に関する研究小委員会

委員長 久保田善明 副委員長 松村政秀
幹事長 小松純

ほかに委員および幹事：21名 委員会：7回

- 1) 予備設計における新示方書への対応の検討
- 2) 定性評価の手法と全体検討プロセスへの組み込みに関する検討
- 3) あるべき予備設計手法の提案

25-16 構造物の評価指標に関する研究小委員会

委員長 中村光 副委員長 本間淳史
幹事長 佐藤靖彦

ほかに委員および幹事：17名

- 1) 構造物を評価するための新たな指標を定義
- 2) 新たな指標をコストなど同一項目で整理するための基礎資料の収集
- 3) LCC算出方法の整理、高機能構造物を設計できるような考え方の整理

25-17 示方書連絡会議

委員長 中村 光 幹事長 塩畑 英俊

ほかに委員および幹事：31名 連絡会議：メールにて審議

- 1) 示方書共通化WGと設計の基本WGの2つのWG活動

26. 鋼構造委員会

委員長 水口 和之 副委員長 山口 隆司

幹事長 塩竈 裕三

ほかに顧問、委員および委員兼幹事：83名 委員会：2回 幹事会：4回

- 1) 鋼構造に関する調査研究を小委員会により実施
- 2) 「第23回構造と橋に関するシンポジウム」(2020.9.16 オンライン)を開催
- 3) 「第8回鋼構造技術継承講演会～経験豊富な先人に学ぶ次世代への承継技術～」(2020.12.8 オンライン)を開催

26-1 鋼構造継続教育推進小委員会

委員長 勝地 弘 幹事長 小藤 輝正

ほかに委員および連絡幹事：12名 委員会：3回

- 1) 第39回鋼構造基礎講座「溶接構造物の設計～製作」－溶接構造物設計時の施工を鑑みた留意点－(2020.10.28 オンライン)を開催

26-2 鋼・合成構造標準示方書総括小委員会

委員長 奥井 義昭 幹事長 判治 剛

ほかに委員および幹事：42名 委員会：2回

- 1) 最新の研究成果を取り入れた、国際的に通用する標準示方書(鋼・合成構造標準示方書)の制定および改訂

26-3 海外交流小委員会

委員長 本間 宏二

ほかに委員および連絡幹事：6名

- 1) 国際交流を通じて海外の鋼構造技術を収集

26-4 道路橋床版の点検診断の高度化と長寿命化技術に関する小委員会

委員長 橋 吉宏 幹事長 塩永 亮介

ほかに顧問、委員および委員兼幹事：66名 委員会：2回

- 1) 床版評価(点検診断の高度化、効率化)を対象にした調査研究
- 2) 長寿命化技術(床版防水、橋面舗装、部分補修、新材料・新工法)を対象にした調査研究

26-5 高力ボルト摩擦接合の設計およびそれを用いた鋼部材の補修・補強に関する調査研究小委員会

委員長 山口 隆司 幹事長 小笠原 照夫

ほかに委員および連絡幹事：27名 委員会：3回

- 1) 高力ボルト摩擦接合継手および当て板の限界状態とその照査法に関する検討
- 2) 高力ボルト摩擦接合継手および当て板による補修・補強の現状および事例の整理
- 3) 高力ボルト摩擦接合を用いた補修・補強に関する設計・施工・維持管理ガイドライン作成

26-6 鋼構造における鋼材性能の活用に関する調査研究小委員会

委員長 中村 聖三 幹事長 高木 優任

ほかに委員および連絡幹事：20名 委員会：4回

- 1) 鋼材特性を活かした鋼構造物の事例収集および鋼材性能の活用方法に関する検討

26-7 鋼・合成構造標準示方書総則・設計編小委員会

委員長 村越 潤 幹事長 野阪 克義

ほかに委員および委員兼幹事：40名 委員会：2回

- 1) 鋼・合成構造標準示方書総則・設計編の改訂作業

26-8 鋼・合成構造標準示方書耐震設計編小委員会

委員長 後藤芳顯 幹事長 葛漢彬

ほかに委員および幹事：16名

- 1) 鋼・合成構造標準示方書耐震設計編の改訂作業および発刊

26-9 鋼・合成構造標準示方書施工編小委員会

委員長 山口隆司

ほかに委員および幹事：9名

- 1) 鋼・合成構造標準示方書施工編の改訂作業および発刊

26-10 鋼・合成構造標準示方書維持管理編小委員会

委員長 舘石和雄

ほかに委員および幹事：15名 委員会：4回

- 1) 鋼・合成構造標準示方書維持管理編の改訂作業

26-11 鋼構造物の時間軸を考慮した照査法に関する調査研究小委員会

委員長 北根安雄 幹事長 刑部清次

ほかに委員および連絡幹事：12名 委員会：3回

- 1) 鋼構造物の維持管理等における時間軸考慮の実態把握

26-12 鋼橋の維持管理性・景観性を向上させる技術調査研究小委員会

委員長 安川義行 幹事長 石井博典

ほかに委員および連絡幹事：18名 委員会：3回

- 1) 鋼橋の点検用の設備、排水設備、耐震性向上のための設備などについて、その性能や維持管理性を最大限発揮させながら、景観に配慮した事例を調査し、今後の橋梁計画、設計に資する資料を作成する

26-13 鋼床版の維持管理と更新に関する調査研究小委員会

委員長 内田大介 幹事長 井口進

ほかに委員および連絡幹事：35名 委員会：3回

- 1) 鋼床版の主に疲労に観点をおいた維持管理の最新技術の整理
- 2) 既往の鋼床版への置き換え事例を対象とした設計、施工の調査

26-14 鋼構造委員会の広報あり方調査研究小委員会

委員長 小西拓洋

ほかに委員：6名 委員会：4回

- 1) 鋼構造委員会の広報のあり方の提案
- 2) 現広報活動の評価、広報企画の提案、試行の検討

26-15 鋼構造物の状態情報取得のためのイノベーション技術に関する調査研究小委員会

委員長 佐々木栄一 幹事長 門田峰典

ほかに委員および連絡幹事：14名 委員会：2回

- 1) 様々な分野との異分野融合により構築されている新しい点検・計測技術などのイノベーション技術を対象とする鋼構造物の状態情報取得という観点においての今後開発が期待される新しい技術に関する調査研究

26-16 高精度な数値解析法を用いた鋼橋の耐震性能照査に関する調査研究小委員会

委員長 野中哲也 幹事長 佐野泰如

ほかに委員および連絡幹事：32名 委員会：2回

- 1) 現在の鋼構造の耐震性能照査法（主に現示方書）に対して、実務者の観点から検証および問題点等の整理

- 2) 具体的な実施例を含めた実務者向けの耐震性能照査法を提示
- 3) 鋼橋の耐震設計で実績のある解析ソフトの改造と委員会用として公開
- 4) 研究が十分に進んでいないと思われる部分についての検討

26-17 鋼鉄道橋の MII の可能性評価小委員会

委員長 藤野陽三 幹事長 池田学
ほかに委員：4名 委員会：8回

- 1) インドの鋼橋製作の品質レベルに係る評価

26-18 防食塗膜剥離における高周波誘導加熱の利用に関する調査研究小委員会

委員長 廣畑幹人 幹事長 中原智法
ほかに委員：33名 委員会：2回

- 1) 塗膜剥離工法全般に関する調査
- 2) 高周波誘導加熱式塗膜剥離工法の位置付けと適用範囲の検討
- 3) 高周波誘導加熱式塗膜剥離の原理および鋼構造物への適用に際する注意点の調査
- 4) 高周波誘導加熱式塗膜剥離に用いる機材の調査
- 5) 高周波誘導加熱式塗膜剥離の施工に関する留意点や管理方法の検討
- 6) 高周波誘導加熱式塗膜剥離施工事例の収集

26-19 鋼橋の更新・改築事例検討小委員会

委員長 大塚敬三 幹事長 志賀弘明
ほかに委員：15名 委員会：1回

- 1) 鋼橋の更新・改築の事例を収集し、課題や解決策を抽出、整理する
- 2) 「工法の考え方」、「設計の考え方」、「具体的な施工法」、「制約条件を克服するために用いられた技術や工夫」など、鋼橋の更新・改築の技術をガイドラインとしてまとめる

27. 海岸工学委員会

委員長 後藤仁志 副委員長 佐々木淳
幹事長 田島芳満

ほかに相談役、委員および幹事：54名 委員会：2回 幹事会：2回

- 1) 海岸工学に関する調査研究、海岸施設の利用者の安全性に関する調査研究を実施
- 2) 「第67回海岸工学講演会（オンライン）」を開催し、海岸工学論文集第67巻を編集
- 3) 「日本海洋工学会」および「沿岸環境関連学会連絡協議会」との協力、連携
- 4) 「海洋開発委員会」、「水工学委員会」、「地球環境委員会」、「土木計画学研究委員会」等の他委員会との連携

27-1 海岸工学論文集編集小委員会

委員長 森信人 副委員長 鈴木崇之
ほかに委員：23名 委員会：1回

- 1) 『海岸工学論文集第67巻』の編集
- 2) 電子受付および査読での対応および編集体制の検討
- 3) 電子ジャーナル化の実施（J-STAGE への登録）

27-2 Coastal Engineering Journal 編集小委員会

委員長 内山雄介 副委員長 有働恵子
ほかに委員：12名 委員会：1回

- 1) 『Coastal Engineering Journal』のエディタの選任、応募論文の査読、編集作業を実施

27-3 沿岸域研究連携推進小委員会

委員長 川崎浩司 副委員長 遠藤 徹
ほかに顧問、委員：33名 委員会：1回

- 1) 沿岸域研究連携推進についての調査・研究

27-4 広報・出版小委員会

委員長 荒木進歩 副委員長 安田誠宏
ほかに委員：10名 委員会：1回

- 1) 広報に関わる技術的業務、広報全般に関わる提案、検討、調整を担当
2) 海岸工学講演会の討議集をオンラインで受付

27-5 津波作用に関する研究レビューおよび活用研究小委員会

委員長 高橋智幸 副委員長 越村俊一
幹事長 原田賢治
ほかに委員：51名 委員会：5回

- 1) 既存データを体系的に整理し、多くの研究者や実務者が有効活用できる基礎資料を取得

27-6 水理模型実験における地盤材料の取扱方法に関する研究小委員会

委員長 有川太郎 副委員長 小竹康夫
ほかに委員：22名 委員会：7回

- 1) 水理学分野および地盤工学分野における既往研究における地盤材料の取り扱いをレビュー
2) 両分野で用いる相似則の整合性や、実験結果を現地換算する際の留意点を整理
3) 水理模型実験における地盤材料の取り扱い方法について一定の方向性を示す

27-7 減災アセスメント小委員会

委員長 北野利一 多々納裕一
ほかに委員および幹事：21名 委員会：3回

- 1) 今後巨大地震の発生が想定される地域の津波に対する被害軽減（減災）に関して、「粘り強い構造」の堤防の設計概念をはじめとして、社会的公平性や経済的効率性、リスク管理等の観点から、実効的な対策を総合的に検討
2) 減災アセスメントは自然災害一般に関わる広い概念であり、海岸工学委員会と土木計画学研究委員会が共同で設置

27-8 沿岸域の気候変動影響評価・適応検討に関する小委員会

委員長 桑江朝比呂 副委員長 安田誠宏
ほかに委員および幹事：22名 委員会：2回

28. 地震工学委員会

委員長 目黒公郎 副委員長 酒井久和
幹事長 五十嵐 晃 副幹事長 豊岡亮洋
ほかに顧問54名、委員および幹事：127名 委員総会：2回 研究会：5回 運営幹事会：10回
他にメールにて審議

- 1) 地震工学に関する調査研究を実施
2) 地震工学に係る小委員会（共通小委員会5、研究小委員会：12）において調査研究を実施
3) 地震工学委員会研究会の開催（9月：2回、11、1、3の計5回）
4) 国内外の地震工学に関する活動状況の収集と公開

28-1 耐震基準小委員会

委員長 酒井久和 幹事長 片岡正次郎
ほかに委員：37名 委員会：1回 WG会議：12回 他にメールにて審議

- 1) 土木構造物の性能設計の普及と設計体系の再構成に関わる試行
- 2) 10年後を見通した社会基盤施設の設計のあり方に関する基本的考え方を検討
- 3) IS023469の趣旨を踏まえた性能設計事例集の作成
- 4) 東日本大震災、熊本地震等を踏まえて打ち出された危機耐性に関する研究課題への取組み

28-2 地震防災技術普及小委員会

委員長 溜 幸生 副委員長 樋口 俊一
幹事長 大竹 省吾 副幹事長 坂井 康伸

ほかに委員および顧問：31名 委員会：6回 他にメールにて審議

- 1) 耐震設計技術の普及、地震災害軽減のためのマネジメント技術の普及、高所大所からの地震防災技術の普及や体験・体感する機会の提供、一般市民を対象とした防災普及活動の実践を目的とした各種行事を企画・実施
- 2) 土木学会による実務者のための耐震設計入門セミナー（基礎編）および（実践編）、地震の地盤応答解析講習会、第20回地震災害マネジメントセミナーの開催

28-3 地震被害調査小委員会

委員長 清田 隆 副委員長 高橋 良和
幹事長 小野 祐輔

ほかに委員：22名 メールにて審議

- 1) 国内外での地震発生時に、メールによる情報収集および調査団派遣の必要性の検討
- 2) 土木学会が収集した観測地震記録ダウンロードサイトの運営
- 3) メキシコオアハカ州で発生した地震、ギリシャ・トルコで発生した地震、福島・宮城で発生した地震に関わる情報収集と特別HP立ち上げ

28-4 地震工学論文集編集小委員会

委員長 中村 晋 幹事長 梶田 幸秀

ほかに委員：18名 委員会：2回 他にメールにて審議

- 1) 第40回地震工学研究発表会の開催
- 2) 土木学会論文集A1特集号（地震工学論文集 Vol.39）の発行
- 3) 土木学会論文集A1特集号（地震工学論文集 Vol.40）の論文公募と査読審査の管理

28-5 国際化対応小委員会

委員長 能島 暢呂 副委員長 吉見 雅行
幹事長 丸山 喜久

ほかに委員および顧問：5名 メールにて審議

- 1) 学術的な地震被害調査報告の英文版を適時情報発信する「随時受付可能な査読付英文電子ジャーナル(JSCE Disaster Fact Sheets)の発行」を目的とした、Web site 設立準備・広報周知活動・JSCE Disaster Fact Sheets 編集運営活動の実施

28-6 地盤・構造物の非線形地震応答解析法の妥当性確認/検討方法の体系化に関する研究小委員会

委員長 中村 晋 幹事長 酒井 久和

ほかに委員：27名 委員会：1回 幹事会・WG会議：3回 他にメールにて審議

- 1) 地盤・構造物の非線形地震応答解析に関する妥当性確認と検証の課題整理を目的に3つのWGで活動

28-7 城壁の耐震診断・補強に関する研究小委員会

委員長 橋本 隆雄 副委員長 宮島 昌克
幹事長 池本 敏和 副幹事長 岩津 雅也

ほかに委員：55名 委員会：1回 WG会議等：32回 他にメールにて審議

- 1) 熊本城をモデルとして、過去の崩壊履歴も含めた大規模な崩壊跡の現地調査

- 2) 現地調査から崩壊メカニズムを把握し、探査・実験・解析を行う

28-8 性能に基づく橋梁の耐震構造計画・設計法に関する研究小委員会

委員長 高橋良和 副委員長 大住道生
幹事長 藤倉修一

ほかに委員および幹事：52名 委員会：1回 WG会議：7回 他にメールにて審議

- 1) 橋梁耐震に関わる性能を評価、照査、さらに配慮するために必要とされる学術的な研究課題について、耐震性能を踏まえた構造計画法の構築、および構造設計法の向上に資することを目的に、耐震構造計画、耐震設計、耐震補強の3つのWGで活動
- 2) 「第23回橋梁等の耐震設計に関するシンポジウム」をオンラインで開催

28-9 AI・IoT技術の地震工学への有効活用検討小委員会

委員長 北原武嗣 副委員長 梶田幸秀
幹事長 宮本崇

ほかに委員および幹事：22名 委員会：2回 他にメールにて審議

- 1) AI技術、IoT技術の適用に関して、近年の技術動向に関するレビューと地震工学分野における活用事例に関する情報共有を図る
- 2) 「第11回インフラ・ライフライン減災対策シンポジウム」をオンラインで共催
- 3) 令和2年度全国大会研究討論会「防災・土木におけるAIデータサイエンス」を開催
- 4) 構造工学委員会の構造工学でのAI活用に関する研究小委員会主催行事への論文投稿、査読、開催支援

28-10 熊本地震における建設技術者の応急対応に関する調査小委員会

委員長 後藤洋三 副委員長 岩原廣彦 柿本竜治
幹事長 佐藤誠一

ほかに委員および幹事：12名 委員会：2回 他にメールにて審議

- 1) 熊本地震における建設技術者の対応を調査

28-11 断層変位を受ける地中管路の設計手法に関する研究小委員会

委員長 清野純史 副委員長 鈴木崇伸
幹事長 長谷川延広

ほかに委員および幹事：25名 委員会：4回 他にメールにて審議

- 1) 断層変位に関わる様々な研究を参考に、断層変位を受ける地中管路の設計手法の確立
- 2) 「最終報告会」をオンラインで開催

28-12 水循環施設の合理的な地震・津波対策研究小委員会

委員長 飛田哲男 副委員長 有賀義明
幹事長 宮本勝利 副幹事長 小野祐輔

ほかに委員：19名 委員会：1回 他にWG会議およびメール審議

- 1) 改訂作業が始められた水道施設耐震工法指針（日本水道協会）に耐震設計法などの技術的知見に関する重要な情報を提供できるよう、検証実験や数値シミュレーションなどを実施し、具体的な評価方法や対策方法を検討
- 2) 「第11回インフラ・ライフライン減災対策シンポジウム」をオンラインで共催

28-13 耐震性能評価のための地盤調査・土質試験の運用方法検討小委員会

委員長 一井康二 副委員長 仙頭紀明
幹事長 三上武子

ほかに委員：16名 委員会：2回

- 1) 耐震性能の適切な評価に必要な地盤調査および要素試験の実施時期や調査結果の解釈などの適切な方法を検討する

28-14 地盤と地形に刻まれた地震・災害痕跡データの公開促進小委員会

委員長 池田隆明 副委員長 三神厚
幹事長 阿部慶太 副幹事長 福永勇介
ほかに委員：10名 委員会：5回

- 1) 地盤に蓄積された地震・災害痕跡データや事例について、科学的な観点から分析するとともに、その結果を一般に公開し、広域的な災害リスクの評価と対応策を行う

28-15 ライフライン防災・減災技術の高度化と体系的活用検討小委員会

委員長 片岡正次郎 副委員長 小野祐輔 丸山喜久
幹事長 奥津大
ほかに委員：27名 委員会：2回 他にWG会議およびメール審議

- 1) ライフラインの防災・減災技術の最新動向調査、災害対応時の情報ニーズを踏まえた情報技術の評価と体系的活用、ライフラインの脆弱性評価技術および強化技術の高度化、の検討・活動を行う
- 2) 「第11回インフラ・ライフライン減災対策シンポジウム」をオンラインで主催

28-16 地震災害軽減のためのダメージフリー構造技術に関する調査研究小委員会

委員長 伊津野和行 副委員長 運上茂樹
幹事長 松崎裕
ほかに委員：24名 委員会：4回 他にメール審議

- 1) 我が国が置かれている地震環境や最近の技術開発を踏まえ、今後の地震災害軽減に必要とされる次世代の技術展開について調査研究を行う

28-17 JSCE2020 防災プロジェクト推進小委員会

委員長 目黒公郎 幹事長 吉見雅行
ほかに委員：9名 委員会：2回 他にWG会議およびメール審議

- 1) JSCE2020防災プロジェクト「土木を軸に国難災害に立ち向かう：複合・巨大災害の全貌解明と横断的対応体制の確立」の活動を円滑に進めるために、調整や方針決定を行う

29. 原子力土木委員会

委員長 小長井一男 副委員長 蛭沢勝三 中村晋
幹事長 岡田哲実
ほかに顧問、委員、幹事、オブザーバー：48名 委員会：1回 幹事会：4回

- 1) 原子力土木に関する調査研究を実施
- 2) 原子力関係の小委員会及び委託研究委員会の調査研究を促進
- 3) 公開講演会「原子力発電所の地震安全の基本原則：提案と実践」を開催（2020.11.20）

29-1 国際規格研究小委員会

委員長 中村晋 幹事長 河井正
ほかに委員：10名

- 1) 原子力関係の国際規格としてIAEA(International Atomic Energy Agency)の予算支援事業(EBP;Extra Budget Program)における規程関係書類の作成、関連する国際基準の調査

29-2 津波評価小委員会（受注）

委員長 高橋智幸 幹事長 松山昌史
ほかに顧問、委員、常時参加者、幹事、オブザーバー：51名 委員会：4回

- 1) 津波評価技術の体系化に関する調査研究を実施
- 2) 受注研究「津波評価技術の体系化に関する研究（その7）」の実施

29-3 地盤安定性評価小委員会（受注）

委員長 吉田 郁 政 副委員長 谷 和 夫
幹事長 小早川 博 亮

ほかに委員、幹事、オブザーバー：47名 小委員会：3回

- 1) 破壊進展を考慮した安定性評価、斜面崩落評価、断層変位評価の観点から、地盤安定性評価の課題を整理し、実用に耐えうる信頼性の高い地盤安定性評価手法の体系化に関する研究を実施
- 2) 受注研究「地盤安定性評価手法の体系化に関する研究（その3）」の実施

29-4 地中構造物の耐震性能照査高度化小委員会（受注）

委員長 前川 宏 一 幹事長 松尾 豊 史

ほかに顧問、委員、常時参加者、幹事、オブザーバー：49名 委員会：4回

- 1) 屋外重要土木構造物の耐震性能照査の課題を整理し、実用に耐えうる信頼性の高い耐震性能照査手法の体系化に関する研究の実施
- 2) 受注研究「屋外重要土木構造物の耐震性能照査手法の標準化（2020年度）」の実施

29-5 断層活動性評価の高度化小委員会（受注）

委員長 金折 裕 司 幹事長 青柳 恭 平

ほかに顧問、委員および幹事：27名 委員会：2回

- 1) 断層破砕部の各種性状の観点から、断層活動性評価の課題を整理し、破砕部性状等による断層の活動性評価手法の体系化に関する研究を実施
- 2) 受注研究「断層活動性評価手法の体系化に関する研究」の実施

29-6 津波評価小委員会・津波漂流物衝突評価WG（受注）

主査 富田 孝 史 幹事長 伊藤 千 浩

ほかに委員、常時参加者、幹事、オブザーバー：32名 WG：3回

- 1) 津波漂流物の衝突に関する施設評価の体系化に関する調査研究を実施
- 2) 受注研究「津波漂流物の衝突に関する施設評価の体系化に関する研究」の実施

29-7 リスクコミュニケーション小委員会

委員長 奈良 由美子 幹事長 松村 卓 郎

ほかに委員：5名 委員会：3回

- 1) 国内外の原子力発電に関するリスクコミュニケーション事例の把握と考察
- 2) 他分野のリスクコミュニケーション事例の把握と考察
- 3) リスクコミュニケーション概念と手法の再検討

30. トンネル工学委員会

委員長 土橋 浩 副委員長 杉本 光 隆 深沢 成年

幹事長 赤澤 正 彦

ほかに相談役：6名 委員：46名 委員会：2回

- 1) 委員会の運営に関する審議
- 2) トンネル工学に関する調査研究を実施

30-1 運営小委員会

委員長 深沢 成年 幹事長 赤澤 正 彦

ほかに委員および幹事：18名 委員会：2回

- 1) 委員会の運営に関する事項を検討・実施

30-1-1 技術交流・広報部会

部会長 清木 隆 文 幹事長 鈴木 健

ほかに委員および幹事：4名 部会：2回（メール）

- 1) トンネル技術に関する交流と情報交換の場として、「トンネル技術講演会」を企画・実施
- 2) 「トンネル工学セミナー2020」を開催
- 3) コンサルタント委員会主催の土木ふれあいフェスタへの協力

30-1-2 シールドトンネルDB運営部会

部会長 新井 泰 幹事長 西田 与志雄
ほかに委員および幹事：16名 部会：3回

- 1) シールドトンネルDBの参加依頼要請、工事情報DBの募集
- 2) 収集データの利活用に関する検討

30-2 技術小委員会

委員長 芥川 真一 幹事長 高橋 浩
ほかに委員および幹事：15名 委員会：1回

- 1) 調査研究部会の管理、運営
- 2) 研究課題抽出、研究立上げ

30-2-1 シールドトンネルに関する国内外の基準検討部会

部会長 杉本 光隆 副部会長 土橋 浩
幹事長 木谷 努
ほかに委員：27名 部会：0回 WG：5回

- 1) 国内外の基準類の収集、整理
- 2) 国内外の基準類の比較検討及び思想の体系化
- 3) 海外、国内の基準類による、覆工設計法を検討及び試算

30-2-2 トンネルの耐震性に関する技術検討部会

部会長 朝倉 俊弘 副部会長 砂金 伸治 野城 一栄
幹事長 室谷 耕輔
ほかに委員：44名 部会：0回 WG：10回

- 1) 地震被害の実態把握・整理
- 2) 国内外での耐震設計に関する研究事例の収集・整理
- 3) 新設トンネルの耐震設計法ならびに設計事例の紹介
- 4) 既設トンネルの耐震性能評価手法ならびに補強対策方法・検討事例の紹介
- 5) 今後の耐震性評価・耐震設計に関する提言

30-2-3 都市において構造物に近接したトンネルの設計・施工法に関する検討部会

部会長 田嶋 仁志 幹事長 津野 究
ほかに委員：33名 部会：0回 WG：0回 幹事会：1回

- 1) 設計・施工の紹介
- 2) 地盤変形、構造物の応力、変形、仮設構造物の応力・変形等の予測解析手法の事例紹介
- 3) 2)と現地計測との整合性検証
- 4) ライブラリーの発刊および講習会開催

30-2-4 シールド工用立坑の耐震設計法検討部会

部会長 岩波 基 幹事長 仲山 貴司
ほかに委員：18名 部会：1回 WG：2回

- 1) 地震応答の算出方法に関する検討
- 2) 基盤層に達する大深度立坑の地盤モデル深さに関する検討
- 3) 立坑の耐震解析モデルの精度向上に関する検討

- 4) 耐震性能評価に関する検討（破壊状態の設定など）
- 5) 立坑の耐震対策に関する検討（①設計・施工法の紹介）
- 6) ライブラリーの発刊および講習会開催

30-3 土木学会論文集F1 特集号編集小委員会

委員長 小西 真治 幹事長 保田 尚俊
ほかに委員および委員兼幹事：21名 委員会：5回

- 1) 「土木学会論文集F1（トンネル工学）Vol.76 No.2 特集号」、「トンネル工学報告集 Vol.30」を編集
- 2) 「土木学会論文集F1（トンネル工学）Vol.76 No.2 特集号」J-STAGEへの掲載
- 3) 「第30回トンネル工学研究発表会」を開催

30-4 示方書改訂小委員会

委員長 松浦 將行 幹事長 奥井 裕三
ほかに委員：22名 委員会：4回

- 1) 次期改訂までのスケジュール・作業内容検討
- 2) 英訳版の公開方法の検討および共通編英訳作業

30-4-1 山岳工法準備会

部会長 深沢 成年 副部会長 山崎 哲也
幹事 倉持 秀明 小平 哲也
ほかに委員、オブザーバー：25名 委員会：2回

- 1) 示方書改訂準備作業、アンケートの作成
- 2) 示方書に関する質問・意見への対応

30-4-2 シールド工法準備会

部会長 川上 直之 副部会長 関 伸司
幹事長 阿南 健一
ほかに委員、オブザーバー：24名 委員会：2回

- 1) 示方書改訂準備作業、アンケートの作成
- 2) 示方書に関する質問・意見への対応

30-4-3 開削工法準備会

部会長 河畑 充弘 副部会長 木谷 努
幹事 石川 善大
ほかに委員：10名 委員会：2回

- 1) 示方書改訂準備作業、アンケートの作成
- 2) 示方書に関する質問・意見への対応

31. 環境工学委員会

委員長 滝沢 智 幹事長 片山 浩之
副幹事長 風間 しのぶ 橋本 崇史
ほかに委員および委員兼幹事：40名 委員会：4回 幹事会：4回

- 1) 「第57回環境工学研究フォーラム（2020.12.9～11 オンライン）」を開催、論文集及び講演集を編集、作成
- 2) 土木学会論文集G（環境）の投稿・購読の促進等
- 3) 環境工学関係小委員会および委託研究小委員会の調査研究を促進
- 4) シンポジウム、学生海外ツアー、ホームページ・メール配信等による環境工学の研究・教育の推進

31-1 論文集小委員会

委員長 滝沢 智 幹事長 片山 浩之

ほかに委員：16名 委員会：2回

- 1) 「第57回環境工学研究フォーラム」応募論文の審査、査読を実施し、『土木学会論文集G(環境) Vol.76, No.7 (環境工学研究論文集第57巻)』及び『第57回環境工学研究フォーラム講演集』編集

31-2 表彰小委員会

委員長 滝沢 智 幹事長 片山 浩之

ほかに委員：2名

- 1) 第57回環境工学研究フォーラムにおける各賞表彰者を選考

31-3 次世代下水道小委員会

委員長 船水 尚行 幹事長 岡部 聡

ほかに委員：20名

- 1) 次世代に向けた下水道に関する講演会を開催

31-4 水インフラ更新に関する小委員会

委員長 滝沢 智 幹事長 酒井 宏治

ほかに委員：39名 委員会：3回

- 1) 水インフラ更新のための水道事業の将来モデルの開発
- 2) 水インフラ更新の優良事例の収集

31-5 環境技術思想小委員会

委員長 楠田 哲也

ほかに委員：19名 委員会：5回

- 1) 臨床環境技術小委員会と共催でセミナーを実施

31-6 臨床環境技術小委員会

委員長 伊藤 禎彦

ほかに委員：19名

- 1) 環境技術思想小委員会と共催でセミナーを実施

32. 環境システム委員会

委員長 吉田 登 幹事長 荒井 康裕

副幹事長 松橋 啓介

ほかに委員会顧問、委員および委員兼幹事：45名 委員会：3回 幹事会：2回

- 1) 環境システムに関する調査研究を実施
- 2) 「第48回環境システム研究論文発表会(2020.10.17~18 オンライン)」を開催

32-1 論文審査小委員会

委員長 荒巻 俊也 幹事長 荒井 康裕

副幹事長 松橋 啓介

ほかに委員および委員兼幹事：38名 委員会：2回

- 1) 「第48回環境システム研究論文発表会」全文査読部門・アブストラクト査読部門への応募論文の審査、査読を実施し、『土木学会論文集G(環境) Vol.76, No.6 (環境システム研究論文集48巻)』及び『第48回環境システム研究論文発表会講演集』を編集

32-2 表彰小委員会

委員長 藤田 壮 幹事長 荒井 康裕

ほかに委員：2名 委員会：2回

- 1) 環境システム優秀論文賞、論文奨励賞、優秀学生発表賞、優秀ポスター賞を選考

32-3 国際連携・環境評価研究小委員会

委員長 谷川寛樹

ほかに委員：3名

- 1) 第47回環境システム研究論文発表会での企画セッション

32-4 広報・電子化小委員会

委員長 荒巻俊也

ほかに委員：2名 メールにて審議

- 1) 環境システム委員会 Web サイトの更新、一般向けメーリングリストの運営

32-5 環境システムビジネス展開小委員会

委員長 靄巻峰夫

ほかに委員：4名

- 1) 環境システムシンポジウム開催を検討

32-6 環境と健康で再構築する未来社会の研究小委員会

委員長 片谷教孝

ほかに委員：8名

- 1) 環境システム研究論文発表会での企画セッションを検討

33. 岩盤力学委員会

委員長 西本吉伸 副委員長 砂金伸治 岸田 潔

幹事長 澤田昌孝

ほかに顧問、委員および幹事：58名 委員会：2回

- 1) 岩盤力学に関する調査研究を実施
- 2) 小委員会の活動状況および予算執行状況の確認
- 3) 小委員会の設置、改廃の検討
- 4) Web の運営

33-1 企画運営小委員会

委員長 西本吉伸 副委員長 砂金伸治 岸田 潔

幹事長 澤田昌孝

ほかに委員および幹事：20名 委員会：2回

- 1) 委員会の企画・運営に関する事項の検討

33-2 論文小委員会

委員長 木下尚樹

ほかに委員および幹事：12名 委員会：2回

- 1) 「第47回岩盤力学に関するシンポジウム」の開催

33-3 岩盤斜面研究小委員会

委員長 岸田 潔

ほかに委員および幹事：22名 委員会：2回

- 1) 岩盤斜面に関する調査研究を実施

33-4 岩盤動力学に関する研究小委員会

委員長 岩田直樹

ほかに委員、幹事およびオブザーバー：31名 委員会：3回

- 1) 岩盤動力学の現状および課題の整理と体系化の枠組みを検討

33-5 岩盤力学関連事例研究小委員会

委員長 砂金伸治 副委員長 寺戸秀和

ほかに委員、幹事およびオブザーバー：24名 委員会：2回

- 1) 岩盤力学に関連する事例の分析等を通じ、岩盤力学としての知見のとりまとめを検討

33-6 岩盤力学改訂版編集小委員会

委員長 京谷孝史 幹事長 岸田 潔 森岡宏之

ほかに委員および委員兼幹事 64名

- 1) 岩盤力学に基づく情報の発信が可能となる体制を整え、発信する
- 2) 岩盤力学の知識が活用できる代表的な手法に関する事例を念頭に置いた文献・情報の収集、および分析等を実施

34. 海洋開発委員会

委員長 下迫健一郎 幹事長 金澤 剛

ほかに顧問、委員および幹事：49名 委員会：2回 幹事会：3回

- 1) 海洋開発に関する調査研究を実施
- 2) 「土木学会論文集B3（海洋開発）Vol. 76(2020), No. 2」を編集
- 3) 海洋開発メールニュースにて情報配信
- 4) 「海洋工学会」、「海洋政策学会」、「海岸工学委員会」、「地球環境委員会」等の他学会、他委員会との連携

34-1 企画小委員会

委員長 岡田知也

ほかに委員：6名 メールにて審議

- 1) 海洋開発委員会活動活性化のための企画立案および運営
- 2) シンポジウム特別セッションの企画・開催

34-2 論文集編集小委員会

委員長 富田孝史 副委員長 久保田真一 中村友昭

ほかに委員：14名 委員会：3回 他メールにて審議

- 1) 「土木学会論文集B3（海洋開発）Vol. 76(2020), No. 2」への応募論文対応、査読基準の検討、審査他
- 2) 査読体制の検討
- 3) 論文査読システムの運用

34-3 論文査読小委員会

委員長 富田孝史 副委員長 三井 順

ほかに委員：127名 メールにて審議

- 1) 査読体制の検討
- 2) 「土木学会論文集B3（海洋開発）Vol. 76(2020), No. 2」への応募論文の査読

34-4 シンポジウム小委員会

委員長 武田将英 副委員長 琴浦 毅

ほかに委員：15名 委員会：0回 他メールにて審議

- 1) 「第45回海洋開発シンポジウム（網走）」プログラム編成、見学会開催他

34-5 広報小委員会

委員長 高山百合子

ほかに委員：4名 メールにて審議

- 1) メールニュース、委員会HP他、広報全般に関わる提案、運営

34-6 高度数値解析ツール活用検討小委員会

委員長 川崎浩司

ほかに委員：10名 委員会：0回 他メールにて審議

- 1) 数値解析モデルの実務適用に向けた調査研究

35. 土木情報学委員会

委員長 蒔 苗 耕 司 副委員長 岡 本 修 安 井 勝 俊
幹事長 森 博 昭

ほかに委員および幹事：32名 委員会：4回 幹事会：8回 他にメールにて審議

- 1) 土木情報学に関する調査研究を実施
- 2) 「第45回土木情報学シンポジウム」、CIMに関連した講演会等の開催

35-1 行事企画小委員会

委員長 塩 崎 正 人 副委員長 松 田 宏 文
ほかに委員：7名 委員会：9回

- 1) 委員会主催行事の企画・運営（土木情報学シンポジウム、講演会、講習会）

35-2 論文編集小委員会

委員長 黒 台 昌 弘 副委員長 小 林 亘 佐 藤 靖 彦
ほかに委員：14名 委員会：6回 他にメールにて審議

- 1) 土木学会論文集F3 特集号の論文査読
- 2) 土木情報学シンポジウム講演集の編集
- 3) 土木学会賞（論文賞、論文奨励賞および技術開発賞）への推薦候補選定

35-3 教育企画小委員会

委員長 岡 本 修
ほかに委員：4名 メールにて審議

- 1) 土木情報学教育の内容に関する検討
- 2) 土木情報学教育の教材の整備と発行
- 3) 土木技術者への情報教育ためセミナー企画・開催等

35-4 インドアポジショニング研究小委員会

委員長 宇 野 昌 利 副委員長 岡 本 修 佐 田 達 典
ほかに委員：12名 メールにて審議

- 1) GNSS を利用できない工事をターゲットとし、サブメータからセンチメータレベルの高精度測位を実現する新たな測位手法について調査・研究

35-5 3D Annotated Model 研究小委員会

委員長 城 古 雅 典 副委員長 石 田 仁 福 士 直 子
ほかに委員：10名 委員会：1回 他にメールにて審議

- 1) 3次元設計モデルにアノテーションとアトリビュートを付与した3D Annotated Model 適用による有効性や具体例について調査・研究

35-6 インフラデータ・サービス共創研究小委員会

委員長 関 本 義 秀 副委員長 小 林 亘 今 井 龍 一
ほかに委員：20名 委員会：5回 他にメールにて審議

- 1) オープンデータやビックデータ等の様々なインフラデータの先端的な活用を模索するとともに、研究・教育活動の裾野を広げる活動を行った

35-7 インフラライフサイクル情報管理研究小委員会

委員長 澤 田 純 之
副委員長 河 村 圭 平 井 秀 明 山 根 裕 之

ほかに委員：13名 委員会：4回 他にメールにて審議

- 1) トンネル構造物に着目して各種データの取扱いや管理方法の統一的なルールに関する調査・研究
- 2) インフラ維持管理に資するデータの供用、運用等に想定される課題の抽出を調査・研究

35-8 三次元モデルを活用した生産性向上研究小委員会

委員長 渡邊武志

ほかに委員：18名 委員会：7回 他にメールにて審議

- 1) 3Dモデルの活用を前提に、設計・施工・維持管理の一連のプロセスを整理し、効率化が可能と思われる部分を洗い出し、全体最適化を実現するために調査・研究

35-9 施工情報自動処理研究小委員会

委員長 石田仁 副委員長 太田桂吾

ほかに委員：19名 委員会：2回 他にメールにて審議

- 1) 建設生産プロセスの省力化を目的とし、BIM/CIMモデルや施工現場で発生するデータを自動処理し、省力化を図るための調査・研究

35-10 河川CIMに関わる基盤情報のリアルタイム更新・連携に関する研究小委員会

委員長 間野耕司 副委員長 萩原修身

ほかに委員：10名 委員会：2回 他にメールにて審議

- 1) 悪天候時でも運用できるセンシング技術やIoTなどで得られるリアルタイム情報に着目し、これらの情報と地図やCIM・i-Constructionで整備された三次元モデルを連携し、リアルタイムに基盤情報や防災・減災情報を連携・更新できるデータプラットフォームについて研究

35-11 IoT/AI活用モデル研究小委員会

委員長 栢見周彦 副委員長 本木章平 吉田敬宏

ほかに委員：18名 委員会：1回 他にメールにて審議

- 1) 異業種のIoT/AIの活用モデルの調査・研究
- 2) 社会インフラ分野におけるマルチモーダルなIoT/AIの活用モデルの研究
- 3) 学会内のAI関連3小委員会として連携した活動

36. エネルギー委員会

委員長 島田保之 副委員長 梶田直揮

幹事長 安保秀範

ほかに顧問、委員および幹事：29名 委員会：2回

- 1) 電力、ガス等、エネルギーに関する土木技術についての調査・研究を実施
- 2) 講演会「SIP『レジリエントな防災・減災機能の強化』—研究開発と社会実装の成果—」（2020.9.28 オンライン）を開催
- 3) 講演会「脱炭素社会実現に向けたグリーン成長戦略に関する講演会」（2021.3.22 オンライン）を開催

36-1 新技術・エネルギー小委員会

委員長 山田安秀

ほかに委員および幹事：6名 委員会：2回

- 1) 水路設備保全技術の実務者育成に関する検討
- 2) 「火力発電所由来CO₂の利用に関する土木技術の調査研究準備委員会」を設立
- 3) 「近年の台風及び豪雨による電力設備等の被害に関する調査研究準備委員会」を設立
- 4) 書籍「水路トンネル維持管理の手引き」を発刊
- 5) 講演会「水路保全技術の実務者育成に関する調査・研究分科会活動報告会」（2021.3.9 オンライン）を開催

36-2 環境技術小委員会

委員長 仲敷憲和

ほかに委員および幹事：14名 委員会：2回

- 1) 再生可能エネルギーに関する次期テーマについて検討

36-3 低レベル放射性廃棄物・汚染廃棄物対策に関する研究小委員会

委員長 大西有三 副委員長 勝見武

幹事長 河西基

ほかに委員および幹事：24名 委員会：2回 WG会議：9回

- 1) 除去土壌等の除染廃棄物対策についての検討
- 2) 廃止措置に係る事故由来汚染廃棄物の検討
- 3) 極低レベル放射性廃棄物（L3）対策についての検討

36-4 スマートシェアリングシティ小委員会

委員長 古池弘隆 幹事長 長田哲平

ほかに委員および幹事：21名 委員会：4回

- 1) スマートシェアリングシティ導入に向けた検討

36-5 インフラ健康診断小委員会準備会

委員長 高橋章 幹事長 土方一彦

ほかに委員および幹事：13名 委員会：1回

- 1) 2021年度に検討開始予定の「インフラ健康診断小委員会」発足に向けた検討

37. 建設技術研究委員会

委員長 太田誠 幹事 梅本正樹

ほかに委員会顧問、委員および幹事：32名 委員会：2回

- 1) 建設技術に関する問題の研究・調査およびこれらの推進を図る
- 2) 全国大会 研究討論会の企画

37-1 運営小委員会

委員長 太田誠

副委員長 手塚広明 延藤遵 笹倉剛 東野光男

ほかに委員および幹事：17名 委員会：7回

- 1) 各小委員会の運営方針の検討、連絡調整等を行う

37-2 行事企画小委員会

委員長 渡辺巧 副委員長 山本和範 麻泰宏

ほかに委員：12名 委員会：5回

- 1) 「土木建設技術発表会2020」の企画・開催

37-3 建設技術体系化小委員会

委員長 藤波亘 副委員長 斎藤達也

ほかに委員：17名 委員会：1回

- 1) 「杭の施工管理技術に関する体系化」に関して作業を行う①施工管理システム等調査WG②不具合事例等調査WG

37-4 建設技術Q&A小委員会

委員長 浜添光太郎 副委員長 須藤敏明

ほかに委員：13名 委員会：6回

- 1) 「なんでも相談室 土工・掘削編」改訂、発刊

37-5 国際技術交流小委員会

委員長 澤井淳司 副委員長 上野恭宏

ほかに委員：8名 委員会：メール審議

- 1) 海外技術者との国内における交流会の企画、実施
- 2) JICA 研修協力（企画・開催）

37-6 土壌・地下水汚染対策研究小委員会

委員長 浅井靖史 副委員長 塩尻大輔 佐伯 悌

ほかに委員：11名 委員会：5回

- 1) 残土条例の調査および区域内での施工方法等の調査をとりまとめ報告会を実施
- 2) 東京都特別区専門研修への講師派遣

37-7 生産性向上小委員会

委員長 安藤 陽 副委員長 石田 靖 山田勝己

ほかに委員：10名 委員会：9回

- 1) 生産性向上につながった事例の調査・分析

37-8 教育小委員会

委員長 加藤 隆 副委員長 秋山直樹

ほかに委員：17名 委員会：3回

- 1) 建設業に従事する若手社員を対象に、基礎的な知識の習得が可能となる教育コンテンツの収集・整理を行う

38. 建設用ロボット委員会

委員長 建山和由 副委員長 山元 弘

幹事長 木川田 一 弥

ほかに委員および幹事：32名 委員会：3回

- 1) 建設分野における情報化・自動化・ロボット化に関する調査研究を実施
- 2) 建設ロボット関連の学協会との連携

38-1 維持管理小委員会

委員長 池田隆成 副委員長 山本善久

事務局長 島津 優

ほかに委員：15名 委員会：5回

- 1) 維持管理業務のロボット化に関する講演会の実施
- 2) 各事業者の維持管理事例と課題についての調査および整理

38-2 建設施工小委員会

委員長 関 伸 司 副委員長 田中敏成

事務局長 松本 歩

ほかに委員：20名 委員会：6回

- 1) 海上 GNSS 測位技術講習会を実施
- 2) 港湾及び海洋土木技術者のための ROV 等水中機器類技術講習会を実施

38-3 新技術小委員会

委員長 古屋 弘 副委員長 小林泰三

事務局長 椎葉祐士

ほかに委員：3名

- 1) 具体的な活動テーマを検討
 - ・自動化・ロボット化における情報化利用、ロボット技術の意義、情報化の効果等の検討
 - ・異分野技術の調査と情報交換会の開催
 - ・海外との情報交換

- 2) 異分野技術者との交流会を実施

38-4 災害・事故小委員会

委員長 北原成郎 副委員長 新田恭士
事務局長 吉田 貴

ほかに委員：9名

- 1) 災害時のロボット対応について対応内容、成果と課題などのまとめを実施
- 2) 無人化施工の生産性向上に関する研究
- 3) 建設用ロボットに関する技術セミナーを実施

39. 地盤工学委員会

委員長 桑野玲子 副委員長 岡村未対
幹事長 岡本道孝

ほかに委員および幹事：33名 委員会：2回

- 1) 地盤工学に関する調査研究を実施
- 2) 地盤工学に係る情報発信を目的として地盤工学セミナーを開催
- 3) 海岸や砂防などの他の関連分野や他の関連学会との緊密な連携をとり研究を推進する
- 4) 各小委員会を継続設置し、成果をとりまとめ災害対応技術の体系化、横断的安全問題の体系化を図る
- 5) 地盤工学分野における将来の研究計画について検討する

39-1 斜面工学研究小委員会

委員長 伊藤和也 副委員長 藤井俊逸 吉川修一
ほかに委員：29名 委員会：2回

- 1) 8月末まで委員を募集し、9月から第7期として活動を開始
- 2) 書籍「知っておきたい斜面のはなし Q&A-2 斜面の災害に備える」出版に向けて、WG活動を実施

39-2 火山工学研究小委員会

委員長 千葉達朗 副委員長 稲垣秀輝 後藤 聡
ほかに顧問、委員および幹事：24名 委員会：3回（全てWEB）

- 1) 各WGの活動報告
- 2) 啓蒙書の編集作業
- 3) 啓蒙書を用いたイベント（2021年度）の企画、準備

39-3 堤防研究小委員会

委員長 前田健一 副委員長 佐々木哲也
ほかに委員、部会委員および幹事：61名（河川部会の連携委員を含む） 委員会：1回 幹事会：4回

- 1) 各WGの活動報告（WG開催は延べ15回）
- 2) 第8回河川堤防技術シンポジウムを実施

40. 土木計画学研究委員会

委員長 兵藤哲朗
副委員長 白水靖郎 高橋 清
幹事長 藤井 聡

ほかに委員および幹事など：35名 委員会：2回

- 1) 土木計画学に関する調査研究を実施
- 2) 委員会の運営に関する審議
- 3) 「第63回土木計画学研究発表会（春大会）」を開催し、土木計画学研究・講演集を編集・作成
- 4) 「第64回土木計画学研究発表会（秋大会）」を開催し、土木計画学研究・講演集を編集・作成

40-1 幹事会

幹事長 藤井 聡

ほかに委員および幹事など：23名 幹事会：2回

- 1) タスクの検討
- 2) 土木計画学研究発表会春大会、秋大会の検討
- 3) ウェブやセミナーを通じた情報発信と知識の普及・啓発

40-2 学術小委員会

委員長 佐野 可寸志

副委員長 石渡 幹夫

幹事長 土屋 哲

ほかに委員：30名 委員会：5回

- 1) 『土木学会論文集 D3, Vol. 77, No. 5 (土木計画学研究・論文集 第39巻)』の論文査読・編集・作成

40-3 大会運営小委員会

委員長 寺部 慎太郎

副委員長 岸 邦宏

幹事長 西内 裕晶

ほかに委員他：5名 委員会：2回

- 1) 2021年度第63回の土木計画学研究発表会（春大会・自由投稿型）企画
- 2) 2021年度第64回の土木計画学研究発表会（秋大会・企画提案型）企画

40-4 自転車政策研究小委員会

委員長 吉田 長裕

副委員長 山中 英生 金 利昭

幹事 鈴木 美緒 稲垣 具志 宇佐美 誠史

ほかに委員他：47名 委員会：2回

- 1) オンラインセミナーの開催（自転車利用環境向上会議との協力で8回）
- 2) 自転車空間整備・計画事例集の更新（オンラインセミナーの記録も含む）
- 3) ワンディセミナーの開催
- 4) 各都市での整備検討課題への協力、助言

40-5 スマート・プランニング研究小委員会

委員長 原田 昇

副委員長 藤原 章正 筒井 祐治

ほかに委員：9名

- 1) スマート・プランニングによる地域適用事例の蓄積や、モデルの改良を検討

40-6 航空交通システム研究小委員会

委員長 平田 輝満 又吉 直樹

ほかに委員：10名 委員会：0回

- 1) 「航空宇宙学会航空交通管理部門」と連携し、空港と航空交通システムに関する新たな運用方法、評価手法、分析技術の開発を行う。
- 2) 航空交通関連データの整備・活用方法論の議論を行い、テーマごとの研究会・セミナーの開催および、横断的なセミナーの開催、土木計画学研究発表会・秋大会にて企画セッションの開催を行う。
- 3) 国土交通省航空局「将来の航空交通システムに関する推進協議会（CARATS）」およびCARATSの各WGにおいて小委員会における議論内容や研究成果をフィードバックする。

40-7 インフラ・ファイナンス研究小委員会

委員長 安間 匡明

幹事長 大西 正光

ほかに委員：32名 委員会：1回（下記スペシャルセッション開催にかかるメール協議）

- 1) 未来の世代まで必要とされる公共インフラを構築・維持するための資金確保という意味での「ファイナンス」

の問題に焦点をあてて、土木計画学の立場から学術的議論を行う。(参考) 2020年11月15日に土木学会の秋大会にて、本委員会ですペシャルセッションを開催。

40-8 物流に関わる国際戦略・研究活動支援事業運営小委員会

委員長 柴崎隆一 幹事長 渡部大輔

ほかに委員および幹事：17名 委員会：0回 幹事会：20回

- 1) 国際会議 (T-LOG) の開催
- 2) 物流に関する国際的研究活動の支援

40-9 モビリティ・ギャップ研究小委員会

委員長 橋本成仁 副委員長 稲垣具志 北川博巳

ほかに委員：17名 委員会：0回

- 1) 心身機能、居住地域、制度・予算、所得、情報リテラシーに起因するモビリティに関するギャップに着目し、技術進展にともなって懸念されるモビリティに関する新たな課題を解決するための研究学術的議論を行う。
- 2) 第60回土木計画学研究発表会・秋大会にて企画論文部門セッション「モビリティの新展開とその利用促進の課題」を実施。

40-10 子育てしやすい子どもにやさしいまちづくり研究小委員会

委員長 大森宣暁

副委員長 辰巳浩 谷口綾子 松村暢彦

ほかに委員及び幹事：51名 委員会：1回

- 1) 子育て中の親および子どもが、地域社会で多様なライフスタイルを選択でき、生活の質向上に資する、子育てしやすいまちづくりのあり方を、都市、交通、建築、福祉、教育等、学際的な幅広い視点から総合的かつ具体的に検討する。

40-11 権利と効率のストック効果に関する研究小委員会

委員長 小池淳司 幹事長 石倉智樹

ほかに委員及び幹事：33名 委員会：9回

- 1) 社会基盤整備の施設効果すなわちインフラストック効果の定義を、サミュエルソン流の公共財の最適供給基準に立脚する効率のストック効果と、宇沢弘文流の社会的共通資本の考え方に立脚する権利のストック効果に分類して整理し、計測方法・実践的活用に向けた取り組みを検討する。
- 2) 土木計画学研究発表会・秋大会にてスペシャルセッションを開催。

40-12 日本モビリティ・マネジメント会議実行委員会

委員長 藤井聡 副委員長 松村暢彦

幹事長 神田佑亮

ほかに委員及び幹事：30名 委員会：3回

- 1) 「日本モビリティ・マネジメント会議」の開催
- 2) ニューズレターJCOMM通信の配信(年4回発行)
- 3) COVID-19を対象とした緊急調査及びオンラインシンポジウム等の開催

40-13 鉄道技術・政策連合シンポジウム (J-RAIL) 実行委員会

委員長 金子雄一郎 副委員長 西岡英俊 日比野直彦

ほかに委員及び幹事：15名 委員会：3回

- 1) 第27回鉄道技術・政策連合シンポジウム (J-RAIL2020) の開催 (12月15日～17日 オンライン)

40-14 相乗型災害時の交通マネジメントの理論再構築と社会実装研究小委員会

委員長 藤原章正 副委員長 塚井誠人

幹事長 神田佑亮

ほかに委員及び幹事：7名 委員会：3回

- 1) 相乗型災害時の交通マネジメントのための理論：相乗型災害時の交通マネジメントについて、社会的ネットワークを考慮した緊急避難行動の予測、災害時パッシブデータに基づく短期交通需要・供給量推計手法開発、時間・空間的集積を考慮した交通マネジメント施策の評価手法開発の観点から、理論および社会実装に関し検討する。

40-15 公共交通プライシング研究小委員会

委員長 加藤博和 幹事長 宮崎耕輔

ほかに幹事：12名 委員会：3回

- 1) 土木計画学研究発表会秋大会 企画論文/スペシャルセッションの開催
- 2) 今後の研究について、「関連する諸理論の検証」「実践例の蓄積」「制度面の検証」「プライシングに関する計量分析」の4側面での研究を推進することとし、メンバーが各自研究を開始

40-16 新しいモビリティサービスやモビリティツールの展開を前提とした交通計画論の包括的研究小委員会

委員長 秋山哲男 中村文彦

副委員長 高見淳史 菅原宏明

ほかに幹事：27名 委員会：3回

- 1) 第1回小委員会：2020年11月16日10:30～11:30
委員会メンバーの初会合：委員会の趣旨・目的・概要など
- 2) 話題提供1：2021年1月12日13:00～14:30 中央大学研究開発機構教授 秋山哲男
～フィンランド・エストニア・オーストリアのMaasと交通計画～
- 3) 話題提供2：2021年2月8日16:30～18:00 横浜国立大学 大学院都市イノベーション研究院 教授 中村文彦
新しいモビリティサービスやモビリティツールの展開を前提とした交通計画論の包括的研究
- 4) 資料提供：中央大学 原田昇
オックスフォードの都心交通戦略
イギリスの都市交通計画―「総合交通計画」の胎動

40-17 維持修繕および防災の統合的マネジメント小委員会

委員長 貝戸清之 副委員長 白戸真大

幹事長 小濱健吾

ほかに幹事：8名 委員会：0回

- 1) 維持修繕計画の立案に主眼を置いたアセットマネジメントから、防災計画の立案も視野に入れたリスクマネジメントを包括した統合的なアセットマネジメントを展開するための方法論を検討する
- 2) 資料提供：中央大学 原田昇 2020年11月15日に開催された第64回土木計画学研究発表会秋大会（オンライン開催）にて、本委員会に関するスペシャルセッションを企画した

41. 土木史委員会

委員長 知野泰明 副委員長 田中尚人

幹事長 樋口輝久

ほかに委員および幹事：25名 委員会：3回、及びメールにて審議

- 1) 土木史に関する調査研究を実施
- 2) 保存要望書の提出

41-1 幹事会

幹事長 樋口輝久

ほかに幹事：16名 委員会：メールにて審議

- 1) 委員会の活性化方策についての検討

- 2) 今後の活動方針
- 3) 広報活動の強化策の検討

41-2 広報小委員会

委員長 鈴木 圭
幹事長 永村 景子 副幹事長 石橋 知也
ほかに常任委員および地域委員：18名 委員会：1回、及びメールにて審議

- 1) 土木史フォーラムの編集
- 2) 土木史委員会 HP の更新
- 3) 土木史サロンの企画

41-3 発表小委員会

委員長 田中 尚人 幹事長 原口 征人
ほかに委員：9名 委員会：2回

- 1) 第40回、第41回土木史研究発表会の企画・運営

41-4 東日本大震災特別委員会

委員長 依田 照彦 幹事長 阿部 貴弘
ほかに委員：7名 メールにて審議

- 1) 被災状況調査のあり方に関する検討

41-5 戦後土木施設の歴史・文化的価値に関する調査小委員会

委員長 佐々木 葉 幹事長 阿部 貴弘
ほかに委員：18名 委員会：4回

- 1) 文化庁委託を受け、モデル分野における戦後土木施設の小史取りまとめ、及び評価軸の検討

41-6 戦後名著小委員会

委員長 北河 大次郎
ほかに委員：5名 委員会：2回

- 1) 戦後（1945年以降）の土木関連書籍の調査および選定

41-7 教育・研究推進小委員会

委員長 阿部 貴弘 幹事長 岩本 一将
ほかに委員：6名 委員会：2回

- 1) 土木史に関する教育方法の検討・実施と、土木史に関する研究方法・内容の拡充

41-8 土木遺産修復技術小委員会

委員長 北河 大次郎 幹事長 西村 祐人
ほかに委員：14名 委員会：2回、及びメールにて審議

- 1) 保存要望書を提出した施設に対する現地調査及び保存方法の検討

42. 建設マネジメント委員会

委員長 堀田 昌英
副委員長 石原 康弘 加藤 和彦 西畑 賀夫
幹事長 大西 正光 副幹事長 塩釜 浩之
ほかに顧問：8名 委員：48名 委員会：2回

- 1) 建設に関わる調査・企画・計画・設計、施工、管理・運営、維持・保全、契約等の諸行為ならびに経営の合理化を図るために、マネジメント技術の開発・整備と科学的体系化について調査研究を実施
- 2) 「建設マネジメント問題に関する研究発表・討論会」を開催、同講演集を発行
- 3) 「土木学会論文集F4（建設マネジメント）特集号 Vol.75 No.4」を発行

- 4) 「公共調達シンポジウム」、「建設マネジメント委員会 研究成果発表会及び表彰式」、「地域における建設マネジメントシンポジウム」、「ナレッジマネジメントに関するワークショップ」を開催

42-1 運営小委員会

委員長 池田 裕二 副委員長 王尾 英明 鈴木 直文

ほかに委員：13名 委員会：2回

- 1) 委員会運営に関する各種の打合せおよび検討
- 2) 建設マネジメント委員会主催行事の企画・運営
- 3) 研究課題についての審議、活動方針および研究活動の支援

42-1-1 インフラ事業における PFI/PPP 推進研究小委員会

委員長 宮本 和明 副委員長 大島 邦彦 渡会 英明

幹事長 村松 和也

ほかに委員および幹事：32名 委員会：3回

- 1) インフラ事業への適切な PFI/PPP 導入を進めるための課題解決提案

42-1-2 公共工事の価格決定構造の転換に関する研究小委員会

委員長 木下 誠也 副委員長 関 健太郎

ほかに委員：5名

- 1) 公共工事の価格決定構造の転換に関する研究

42-1-3 原価管理研究小委員会

委員長 小野 啓志 副委員長 黒岩 貴志

ほかに委員：8名 委員会：9回

- 1) 「土木技術者のための原価管理 問題と解説」の改訂作業

42-1-4 地域マネジメント研究小委員会

委員長 春名 攻 副委員長 谷澤 亮

ほかに委員：7名

- 1) サステナブルなまちづくりと地域マネジメント方法に関する実証的研究

42-1-5 自然災害における被害最小化マネジメント研究小委員会

委員長 下池 季樹 副委員長 三村 卓

ほかに委員：6名

- 1) 建設・環境系問題事例における安全文化とマネジメントに関する研究

42-1-6 地方自治体における災害マネジメント研究小委員会

委員長 五艘 隆志 幹事長 角崎 巧

ほかに委員：8名

- 1) 大規模地震津波災害からの早期復興を実現するための具体策を検討

42-1-7 公共デザインコンペティション研究小委員会

委員長 久保田 善明 副委員長 安田 吾郎

ほかに委員：4名

- 1) 公共デザインへの競争性導入に関する実施ガイドラインの作成・出版

42-1-8 建設マネジメント力研究小委員会

委員長 木下 賢司 副委員長 高野 伸栄

ほかに委員：17名 委員会：7回

- 1) 建設生産システムとマネジメント力の形成、継承等のあり方に関する研究

42-1-9 アセットマネジメントシステム実装支援研究小委員会

委員長 小澤 一雅 副委員長 高木 千太郎
ほかに委員：11名 委員会：2回

- 1) 地方自治体におけるアセットマネジメントシステムの実装支援

42-1-10 北海道における戦略的建設マネジメント研究小委員会

委員長 砂子 邦弘 副委員長 倉内 公嘉
ほかに委員：25名

- 1) 北海道における戦略的建設マネジメントの研究

42-1-11 実践的CM研究小委員会

委員長 山本 幸司 副委員長 重松 英造
ほかに委員：14名 委員会：4回

- 1) 実施されたCM採用事例の課題と対応策のデータ収集、分析、評価

42-1-12 現場問題小委員会

委員長 佐藤 直良 副委員長 越智 繁雄
ほかに委員：17名

- 1) 現場の見える化システムの開発

42-1-13 持続可能な次世代インフラ事業に関する研究小委員会

委員長 成島 誠一 副委員長 濱中 誠司
ほかに委員：8名 委員会：5回

- 1) 次世代インフラに向けた建設マネジメント手法の課題と今後のあり方についての調査研究

42-1-14 建設産業の生産性とイノベーション調査研究小委員会

委員長 森本 恵美 副委員長 鈴木 信行
ほかに委員：4名

- 1) 公共事業の生産性測定方法の提案とイノベーション要因の抽出に関する調査研究

42-1-15 実践的 i-Con 推進検討小委員会

委員長 岡本 博 副委員長 廣瀬 健二郎
ほかに委員：12名

- 1) 先駆的取組の実体験調査による i-Construction の実践的推進方策の検討

42-2 論文集編集小委員会

委員長 二宮 仁志 副委員長 中川 善典
幹事長 関 健太郎
ほかに委員および幹事：17名 委員会：5回

- 1) 「土木学会論文集 F4 (建設マネジメント) Vol. 76 No. 2 特集号」の編集発刊、および事項の見直し
2) 「建設マネジメント問題に関する研究発表・討論会」の企画・運営

42-3 表彰小委員会

委員長 金子 雄一郎 副委員長 野田 徹
ほかに委員：5名 委員会：3回

- 1) 表彰候補案件の選考と受賞者への表彰 (2020. 8. 3 研究成果発表会 オンライン)

42-4 国際連携小委員会

委員長 渡邊 法美 副委員長 塚原 健一
幹事長 曾根 真理
ほかに委員、顧問：17名 委員会：1回

- 1) 「利用者視点 ODA」研究の方針の検討

42-5 契約約款制定小委員会

委員長 木下 誠也

ほかに委員：19名

- 1) 建設事業（土木分野）における多様な入札・契約方式に対応した契約約款

42-6 契約約款企画小委員会

委員長 小澤 一雅

ほかに委員：10名

- 1) 契約約款の検討と、契約の種類、作成の範囲、作成・発刊までのプロセス等の企画

42-7 建設ケースメソッド普及小委員会

委員長 木下 賢司

ほかに委員：23名 委員会：3回

- 1) 地震・津波等発生時の建設分野の災害対応力に関する、ケースメソッド等の手法による育成方法の検討・提案

42-8 i-Construction小委員会

委員長 小澤 一雅

ほかに委員：31名 委員会：3回

- 1) 産官学の連携の下、高度情報化技術・システムの開発と活用、建設生産管理プロセスにおける新たなマネジメント体系（手法、しくみ）の開発、その体系に基づいて実際にマネジメントする技術者の役割の明確化と必要な能力開発、等の研究

43. コンサルタント委員会

委員長 高橋 秀

副委員長 森本章倫

幹事長 今井敬一

副幹事長 玉岡秀敏 長塚麻子

ほかに委員および幹事：24名 委員会：2回

- 1) コンサルティングサービスのあり方、コンサルタントのブランド確立及び社会貢献を醸成するための調査・研究
- 2) 合意形成能力および国際競争力向上の人材育成に関する調査・研究
- 3) 各小委員会活動成果の会員・社会への公開（広報資料、実践論文集及び出版物作成、シンポジウムや研究討論会等の主催）
- 4) 社会・他学協会との協働活動の実施、非学会員との協働活動、ほか

43-1 市民合意形成研究小委員会

委員長 上野 俊司

副委員長 白水 靖郎

幹事長 伊藤 将司

ほかに委員：19名 委員会：6回

- 1) 官民が連携した先進的な取組みに関する事例研究、事例集の作成
- 2) 官民連携活動における市民合意形成に関わる研究討論会等の開催
- 3) 合意形成における今日的課題の抽出

43-2 BC（ブランディング・シヴィル）研究小委員会

委員長 藤田 俊英

- 1) 土木遺産や土木技術者の足跡を巡る観光ウォーキング企画・運営

43-3 市民交流研究小委員会

委員長 黒川 信子

副委員長 川上 佐知 清水 陽子

ほかに委員およびオブザーバー：29名 委員会：2回

- 1) 暮らしに密着した土木学会活動成果の市民への発信

- 2) 市民と土木関係者との相互交流を企画・実施
- 3) さまざまな社会活動（他の市民団体など）との連携・支援

43-4 論文集企画小委員会

委員長 島袋 哲 副委員長 中山 亮
 幹事長 金井昌信
 ほかに委員および幹事：13名 委員会：2回

- 1) 土木学会論文集 F5（土木技術者実践）の編集・論文募集および査読
- 2) 論文投稿数拡大のための広報活動

43-5 地方創生特別小委員会

委員長 工藤 誠 副委員長 玉岡 秀敏
 ほかに委員：6名 委員会：2回

- 1) インフラ・空間整備による地方創生の成功事例の収集
- 2) 地方創生シンポジウムの開催
- 3) 取りまとめおよび成果の展開

44. 安全問題研究委員会

委員長 須藤 英明 幹事長 高橋 弘樹
 ほかに委員：18名 委員会：3回

- 1) 土木工学における安全問題に関する調査・研究を実施
- 2) 「安全工学シンポジウム 2020」を共催で開催

44-1 安全問題討論会実行小委員会

委員長 岩原 廣彦 幹事長 高橋 弘樹
 ほかに委員：17名 委員会：1回

- 1) 「安全問題討論会」開催のための企画運営
- 2) 土木学会論文集 F6(安全問題)特集号の編集

44-2 土木工事安全小委員会

委員長 広兼 道幸 幹事長 大幢 勝利
 ほかに委員：7名 委員会：メール審議

- 1) 土木工事の技術的安全性確保・向上の方策について検討

44-3 BCP 小委員会

委員長 岩原 廣彦 幹事長 高橋 弘樹
 ほかに委員：17名

- 1) BCP の実態調査、効果検証
- 2) BCP 作成に関するマニュアル作成（支援方策）

45. 応用力学委員会

委員長 渦岡 良介 幹事長 溝口 敦子
 ほかに副幹事長、委員、地区幹事および幹事：73名 委員会：1回

- 1) 応用力学に関する調査研究を実施
- 2) 「第 23 回土木学会応用力学シンポジウム（オンライン）」を主催
- 3) 応用力学講演会 2020（オンライン）を開催
- 4) 「応用力学論文賞」、「応用力学論文奨励賞」、「応用力学講演賞」、「応用力学ポスター賞」の表彰
- 5) 「応用力学フォーラム（地区別）」を実施

45-1 幹事会

委員長 渦岡良介 幹事長 佐藤太裕

ほかに委員、幹事、地区幹事：32名 幹事会：4回

- 1) 委員会、各小委員会等の運営、活動方針につき審議、検討を実施

45-2 応用力学論文集編集小委員会

委員長 渦岡良介

ほかに委員：14名 委員会：3回

- 1) 応用力学論文集 Vol. 23 の論文募集、審査、編集および発刊
- 2) 応用力学論文集 Vol. 24 の論文募集の準備

45-3 応用力学シンポジウム運営小委員会

委員長 渦岡良介 寺田賢二郎

幹事長 溝口敦子

ほかに委員およびオブザーバー：6名 委員会：1回

- 1) 「第23回応用力学シンポジウム」の企画・運営
- 2) 「第24回応用力学シンポジウム」の準備
- 3) 他委員会、他学会等への学会のオンライン開催運営資料等の情報提供

45-4 環境・エネルギー・防災の流体力学研究小委員会

委員長 杉原裕司

ほかに委員および幹事：12名 委員会：メール審議

45-5 計算力学小委員会

委員長 岡澤重信

副委員長 浅井光輝

幹事長 斎藤隆泰

ほかに委員および幹事：44名 委員会：メール審議

- 1) 計算力学における考え方・手法をキーワードとして基礎研究および調査
- 2) 土木工学における計算力学の新しい展開を構築
- 3) 計算力学に関する書籍の出版

45-6 土木分野の数値解析におけるV&Vに関する小委員会

委員長 櫻井英行

副委員長 森口周二

ほかに委員、幹事およびオブザーバー：25名 委員会：メール審議

- 1) 土木分野の材料ごとに必要となるV&Vの具体的な実施方法のまとめ
- 2) 数値解析の信頼性向上

45-7 データ駆動型の信頼性設計およびリスク評価実装研究小委員会

委員長 大竹雄

ほかに委員、幹事およびオブザーバー：13名 委員会：メール審議

- 1) データサイエンスを専門とする異分野研究者との意見交換、及び逆問題・データサイエンスの知見を集約
- 2) 国外への情報発信

46. 地下空間研究委員会

委員長 木村定雄

副委員長 松谷春敏

酒井喜市郎

幹事長 武田誠

ほかに委員会顧問、委員および幹事：52名 委員会：2回 幹事会：1回

- 1) 地下空間に関する調査・研究を実施
- 2) 第26回地下空間シンポジウム(2021.1.20 オンライン)を開催

46-1 計画小委員会

委員長 大沢昌玄

副委員長 松井直人

ほかに委員および幹事：17名 委員会：4回

- 1) 地下空間に係る計画のあり方を検討することを目的とし、「都市のリノベーションにおける地下空間の果たす役割」、「地下空間計画における防災・減災のあり方」をテーマに研究活動を実施

46-2 防災小委員会

委員長 馬場 康之 副委員長 尾崎 平

ほかに委員および幹事：26名 委員会：2回

- 1) 防災都市づくりにおける地下空間の役割の検討、および地下空間における防災に関する調査研究を実施
- 2) 「維持管理・防災ジョイントセミナー」（2020.10.5 オンライン）を開催

46-3 心理小委員会

委員長 岩崎 裕直 副委員長 三田 武

ほかに委員および幹事：27名 委員会：2回

- 1) 心理学の観点から、地下空間における人間の行動について研究し、地下施設への適用を検討
- 2) 第8回人にやさしい地下空間セミナー（2020.12.16 東京都）を開催

46-4 維持管理小委員会

委員長 木村 定雄 副委員長 森山 守

ほかに委員および幹事：42名 委員会：3回

- 1) アセットマネジメントの観点に立った地下構造物の維持管理システムに関する調査研究を実施
- 2) 「維持管理・防災ジョイントセミナー（2020.10.5 オンライン）を開催
- 3) 「第11回維持管理セミナー」（2020.11.13 オンライン）を開催

46-5 シンポジウム表彰委員会

委員長 小山 倫史 幹事長 岡本 隆明

ほかに委員：9名 委員会：2回

- 1) 「第26回地下空間シンポジウム」における論文賞、論文奨励賞、講演優秀賞、講演奨励賞の選考

46-6 シンポジウム実行委員会

委員長 良峰 透 副委員長 粕谷 太郎

ほかに委員および幹事：16名 委員会：10回

- 1) 「地下空間シンポジウム論文・報告集第26巻」の作成
- 2) 「第26回地下空間シンポジウム」及び「同現場見学会」開催に向けての準備並びに企画、運営

47. 地球環境委員会

委員長 米田 稔 副委員長 横木 裕宗

幹事長 島田 洋子 副幹事長 花崎 直太

ほかに委員会顧問、委員、特別委員、特任幹事および幹事：29名 委員会：3回

- 1) 地球環境問題に関する研究・評価
- 2) 「第28回地球環境シンポジウム（2020.9.23～25 オンライン）」を開催し、『土木学会論文集G（環境）Vol.76, No.5（地球環境研究論文集第28巻）』および『第28回地球環境シンポジウム講演集』を編集、作成
- 3) ニュースレター「Earth & Forest」の編集、発行：1回

47-1 表彰小委員会

委員長 太田 幸雄

ほかに委員：3名 メールにて審議

- 1) 地球環境委員会賞の選考

47-2 地球環境研究論文集編集小委員会

委員長 米田 稔 幹事長 花崎 直太

ほかに委員：25名

1) 土木学会論文集G(環境) Vol.76, No.5(地球環境研究論文集第28巻)の編集、発行(年1回)

47-3 地球環境シンポジウム実行小委員会

委員長 中川 啓 幹事長 利部 慎

ほかに委員およびアドバイザー：12名

- 1) 地球環境シンポジウム開催に関する企画・運営
- 2) 一般公開シンポジウムに関する企画・運営

47-4 政策研究小委員会

委員長 荒巻 俊也 幹事長 宮本 善和

ほかに委員：21名 メールにて審議

- 1) 特別セッションの企画および運営

47-5 シンポジウム論文検討小委員会

委員長 市川 陽一 幹事長 坪野 考樹

ほかに委員：10名 メールにて審議

- 1) 土木学会論文集G(環境) 特集号(地球環境研究論文集)の投稿要領と査読方法の見直し

47-6 気候変動の影響と緩和・適応方策小委員会

委員長 松下 潤 幹事長 豊田 康嗣

ほかに委員および幹事：18名

- 1) CECARのセッション設営に関してメールにて審議

48. 景観・デザイン委員会

委員長 斎藤 潮 幹事長 平野 勝也

ほかに委員および幹事：14名 委員会：1回

- 1) 景観・デザインに関する調査研究

48-1 幹事会

幹事長 平野 勝也

ほかに幹事：6名 委員会：2回

- 1) タスクの検討
- 2) 委員会の活性化方策についての検討

48-2 デザイン賞選考小委員会

委員長 中井 祐

ほかに委員・主査・幹事：13名 委員会：3回

- 1) デザイン賞の選考
- 2) デザイン賞授賞式の開催

48-3 景観・デザイン研究編集小委員会

委員長 高楊 裕幸 副委員長 真田 純子 横山 公一

ほかに委員：26名 委員会：4回

- 1) 第16回景観・デザイン研究発表会の開催
- 2) シンポジウムの開催

49. 舗装工学委員会

委員長 関根 悦夫 副委員長 高橋 修

幹事長 加納 孝志

ほかに委員および幹事：35名 委員会：メール審議 幹事会：メール審議

- 1) 舗装工学に関する調査研究活動を行う
- 2) 舗装工学ライブラリーの発刊

49-1 路面性状小委員会

委員長 川村 彰 幹事長 城本 政一
ほかに委員：26名

- 1) 舗装機能の評価法改訂についての検討

49-2 舗装と環境に関する小委員会

委員長 七五三野 茂 幹事長 岩間 将彦
ほかに委員：18名 委員会：メール審議

- 1) 舗装工学ライブラリーの発刊に向けての検討

49-3 舗装工学論文集編集小委員会

委員長 亀山 修一 幹事長 河村 直哉
ほかに委員：10名 委員会：6回

- 1) 第25回舗装工学講演会を開催
- 2) 土木学会論文集E1（舗装工学）Vol.76, No.2の編集

49-4 企画・運営小委員会

委員長 姫野 賢治 幹事長 加納 孝志
ほかに委員：16名

49-5 舗装標準示方書改定小委員会

委員長 八谷 好高 幹事長 阿部 長門
ほかに委員：15名 委員会：メール審議

49-6 舗装材料小委員会

委員長 関根 悦夫 幹事長 川端 伸一郎
ほかに委員：32名 委員会：メール審議

49-7 国際舗装技術交流小委員会

委員長 姫野 賢治 幹事長 加納 孝志
ほかに委員：18名

- 1) 日中舗装技術ワークショップを開催

49-8 アスファルト舗装設計小委員会

委員長 吉村 啓之 幹事長 高橋 修
ほかに委員：7名

49-9 コンクリート舗装小委員会

委員長 西澤 辰男 幹事長 若林 由弥
ほかに委員：42名 委員会：2回

49-10 寒冷地舗装小委員会

委員長 亀山 修一 幹事長 丸山 記美雄
ほかに委員：23名 委員会：メール審議

49-11 歩行者系舗装小委員会

委員長 國井 洋一 幹事長 青木 政樹
ほかに委員：10名 委員会：メール審議

- 1) 弾力性評価、すべり抵抗性評価、平坦性評価、総合評価の4分科会を設置し、活動

49-12 水工アスファルト小委員会

委員長 笠原 篤 幹事長 島崎 勝
ほかに委員：24名 委員会：1回

1) 舗装工学ライブラリーの発刊に向けての検討

49-13 舗装マネジメント小委員会

委員長 七五三野 茂 幹事長 井原 務
ほかに委員：24名 委員会：メール審議

1) 舗装工学ライブラリーの発刊に向けての検討

49-14 ブロック系舗装小委員会

委員長 竹内 康 幹事長 加形 護
ほかに委員：21名 委員会：メール審議

1) 舗装工学ライブラリーの発刊に向けての検討

50. 複合構造委員会

委員長 下村 匠 副委員長 松本高志
幹事長 大久保 宣人

ほかに顧問、委員および委員兼幹事：59名 委員会：2回 幹事会：4回

1) 複合構造工学に関する諸課題の調査、研究

2) 設計・施工・維持管理に関する指針・基準等の作成と更新

3) 国内外の複合構造の学協会関係機関との研究連携と情報収集・発信

4) 「第4回 若手技術者のための複合構造セミナー ～鋼とコンクリート～」の開催

50-1 シンポジウム小委員会

委員長 松本高志 幹事長 仁平達也
ほかに委員：11名 委員会：メール審議

1) 建築学会との連携

50-2 国際連携小委員会

委員長 松本高志 幹事長 川端雄一郎
ほかに委員：3名 メールにて審議

1) 海外の学協会等との最新の研究、技術開発等の意見交換や交流・連携

50-3 選挙管理小委員会

委員長 大久保 宣人
ほかに委員：2名

1) 委員長選挙の準備と実施

50-4 学会賞推薦選考小委員会

委員長 下村 匠
ほかに委員：15名 メールにて審議

1) 土木学会各賞等の候補選考と推薦

50-5 土木学会論文集特集号編集小委員会

委員長 西崎 到 幹事長 石川敏之
ほかに委員および幹事：8名 委員会：2回

1) 土木学会論文集特集号掲載に向けた編集活動

50-6 複合構造の継続教育小委員会

委員長 中村 一史 幹事長 溝江慶久
ほかに委員および幹事：10名

- 1) セミナー、e-ラーニングの企画・運営

50-7-1 複合構造標準示方書小委員会

委員長 渡辺 忠 朋 幹事長 齊藤 成 彦

ほかに委員および幹事：35名

- 1) 設計編部会、施工編部会、維持管理編部会、FRP部会の4つの部会を設置し、技術的検討課題の抽出と検討する

50-7-2 複合構造の基礎に関する書籍作成小委員会

委員長 大 山 理 幹事長 葛 西 昭

ほかに委員および幹事：4名 メールによる審議

- 1) 「基礎からわかる複合構造—理論と設計—(2017年版)」(英訳版)の作成

50-7-3 H220グリーングレーハイブリッドインフラの評価に関する研究小委員会

委員長 滝 本 和 志 副委員長 川 端 雄一郎

ほかに委員及び幹事：17名 委員会：1回

- 1) グリーンインフラとグレーインフラの有する特徴とその評価法の整理
- 2) グリーングレーハイブリッドインフラの対象領域とそれぞれの要求性能の検討
- 3) グリーングレーハイブリッドインフラとしての評価法および評価指標の検討
- 4) 新たなグリーングレーハイブリッドインフラ像の模索

50-7-4 複合構造物の疲労照査法に関する調査研究小委員会

委員長 岡 本 大 幹事長 判 治 剛

ほかに委員および幹事：9名 委員会：メール審議

- 1) 鋼コンクリート複合構造物の合理的な疲労照査法を確立するために必要となる検討事項や関連する既往の知見について検討を行う

50-7-5 維持管理を考慮した複合構造の防水・排水に関する調査研究小委員会

委員長 大 西 弘 志 幹事長 谷 口 望

ほかに委員および幹事：20名 委員会：メール審議

- 1) 防水・排水技術における維持管理(更新)についての現状調査
- 2) 更新を含めた防水・排水デバイスの性能評価手法の検討
- 3) トリプルコンタクトポイントにおける防水システム性能評価手法の構築

50-7-6 複合構造におけるコンクリートの収縮・クリープの影響に関する研究委員会

委員長 下 村 匠 幹事長 千々和 伸 浩

ほかに委員：18名

- 1) 複合構造におけるコンクリートの収縮、クリープの影響について、構造的な観点から、構造物の変形・応力解析手法について検討し、複合構造における諸課題の解決に向けて取り組む

50-7-7 複合構造物の構造検査と性能評価に関する研究小委員会

委員長 渡 辺 忠 朋 幹事長 松 本 高 志

ほかに委員および幹事：32名 委員会：メール審議

- 1) 既存構造物の劣化状態が構造性能に及ぼす影響を可能なかぎり定量化することを目的に調査研究を行う

50-7-8 コンクリート充填鋼管部材の活用に関する調査研究小委員会

委員長 鬼 頭 宏 明 幹事長 三 浦 芳 雄

ほかに委員および幹事：24名 委員会：2回

- 1) コンクリート充填鋼管(CFT)部材について、施工例と施工時に適用された各種設計法の整理・分析、既往の施工例の現状把握と維持管理手法の調査・分析、新たな活用方法の検討を行う

50-7-9 FRP 複合構造の設計・維持管理に関する調査研究小委員会

委員長 西崎 到 幹事長 橋本 国太郎

ほかに委員および幹事：36名 委員会：メール審議

- 1) 他の分野の研究成果からの土木分野とは条件の異なる引用データを FRP 複合構造へ適用する場合の妥当性の検証、FRP 構造物・部材の力学的な評価方法（試験方法）の調査と開発
- 2) 2014 年制定複合構造標準示方書による FRP 複合構造の試設計とその妥当性、および FEM を利用した設計方法の検討、新しい FRP 構造物の試設計とその製作・製造方法の調査
- 3) 土木構造物用 FRP の劣化・点検・診断・補修方法の調査

50-7-10 床版取替における既設合成桁橋の設計・施工技術に関する研究小委員会

委員長 大垣 賀津雄 幹事長 大久保 宣人

ほかに委員および幹事：28名 委員会：4回

- 1) 合成桁における取替床版の接合法の検討
- 2) 主桁の補強に関する設計・施工法の検討

51. 木材工学委員会

委員長 吉田 雅穂 副委員長 佐々木 貴信

幹事長 沼田 淳紀

ほかに委員、幹事、オブザーバー：24名 委員会：4回

- 1) 日本森林学会および日本木材学会との横断的調査研究事業の実施
- 2) 研究開発活性化交流のための第 19 回木材利用研究発表会、および、全国大会における部門セッションの主催
- 3) 全国大会における研究討論会の主催
- 4) 各地方における木材利用研究会および他学会委員会との連携研究の対応・推進

51-1 CO₂収支評価研究小委員会

委員長 村野 昭人

ほかに委員：9名 委員会：3回、他にメールにて審議

- 1) 土木における木材利用に関する規制及び規準類の調査
- 2) 木材利用した場合の CO₂削減効果および貯蔵効果の検討

51-2 木橋研究小委員会

委員長 佐々木 貴信 副委員長 荒木 昇吾

ほかに委員、幹事：19名 委員会：2回、他にメールにて審議

- 1) 木橋の維持管理に関する調査研究
- 2) 木橋の設計事例や維持管理の事例集のとりまとめ
- 3) CLT 床版を用いた橋梁補修工法に関する研究

51-3 論文集編集小委員会

委員長 原 忠 副委員長 末次 大輔

幹事長 木村 礼夫

ほかに委員：10名 委員会：2回、他にメールにて審議

- 1) 第 19 回木材利用研究発表会の実施
- 2) 木材利用研究論文報告集 19 の発行
- 3) 第 20 回木材利用研究発表会の準備
- 4) 木材利用研究論文報告集への査読部門導入の検討

51-4 木製治山・治水構造物の耐久性評価に関する研究小委員会

委員長 野田 龍

ほかに委員、幹事、オブザーバー：15名 委員会：メールにて審議

- 1) 木製治山構造物の技術指針の策定
- 2) 全国的な木製治山治水施設の腐朽度実態調査方法の検討

51-5 広報小委員会

委員長 池田 穰 副委員長 三村 佳織
幹事長 末次 大輔

ほかに委員およびオブザーバー：9名 委員会：3回

- 1) 「木材工学入門」の増刷検討
- 2) 木材工学出前講座の検討
- 3) 土木用木材のPR（ウッドデザイン賞のサポート、土木学会選奨土木遺産応募）
- 4) 木材工学委員会公開資料のアーカイブ化

51-6 地中使用木材の耐久性評価に関する研究小委員会

委員長 末次 大輔 副委員長 山田 昌郎
幹事長 秋田 寛己

ほかに委員、オブザーバー：17名 委員会：3回

- 1) 地中使用木材の健全性を評価するための方法論やマニュアル類の整備
- 2) ピロディンナー斉試験の継続と評価、新規健全性評価試験方法の検討・立案、各種学会への投稿
- 3) 地中使用木材の維持管理に関する検討、既存構造物の事例収集と健全性評価法の提案
- 4) 地中使用木材に関する事例収集、木杭等、土木・建築構造物に使用された木材に関する文献等調査と整理
- 5) 地中使用木材に関連した見学会の実施、小委員会主催によるシンポジウム等の企画

51-7 木製建設資材に関する研究小委員会

委員長 加藤 英雄 副委員長 木村 礼夫

ほかに委員、幹事、オブザーバー：15名 委員会：2回

- 1) 木製建設資材の調査・研究
- 2) 土木（非住宅）部門での木材利用状況に関する調査
- 3) 自治体を対象に実施したアンケート調査の中間報告の公開
- 4) 型枠合板メーカーへのヒアリング、工場見学
- 5) シンポジウムの企画

52. 土木学会論文集編集委員会

委員長	佐藤 靖彦	副委員長	中野 正樹
幹事長	内田 龍彦	副幹事長	布施 孝志
A1分冊委員長	伊津野 和行	A2分冊委員長	阿部 和久
B1・B2・B3分冊合同委員長	横木 裕宗	C分冊委員長	渦岡 良介
D1分冊委員長	石井 信行	D2分冊委員長	田中 尚人
D3分冊委員長	轟 朝幸	E1分冊委員長	亀山 修一
E2分冊委員長	河合 研至	F1分冊委員長	芥川 真一
F2分冊委員長	小山 倫史	F3分冊委員長	黒台 昌弘
F4分冊委員長	五艘 隆志	F5分冊委員長	島袋 哲
F6分冊委員長	江尻 讓嗣	G分冊委員長	吉田 登
H分冊委員長	白旗 弘実		

ほかに各分冊

幹事長：17名 副委員長：1名 委員：131名 委員兼幹事：3名 幹事：7名

編集調整会議：4回 幹事会：10回 各分冊編集小委員会：39回、その他メール審議

- 1) 土木学会論文集 A1～H Vol. 76(2020年4月～2020年12月)とVol. 77(2021年1月～2021年3月)の通常号、ならびに土木学会英文論文集 (Journal of JSCE) Vol. 8(2020年4月～2020年12月)とVol. 9(2021年1月～2021年3月)を編集し、オンラインジャーナル(J-STAGE)にて発行・公開。また、特集号についても掲載のための編集作業が可能となったものを発行・公開した。
- 2) 土木学会論文集 A1～H Vol. 76 (2020年)の掲載件数は269件、3,476頁。土木学会英文論文集 (Journal of JSCE) Vol. 8(2020年)の掲載件数は27件、302頁。さらに、特集号については、年間15タイトルを掲載し、Vol. 75 (2019年)の掲載件数は971件。

【出版部門】

53. 出版委員会

委員長 横山正則 幹事長 中村克彦

ほかに委員および幹事：24名 委員会：5回 幹事会：5回 ヒアリング調査：1回

- 1) 土木学会出版物および監修刊行物の管理。
- 2) 創立100周年記念出版物および東日本大震災合同調査報告の管理。
- 3) 2020年度中に刊行した主な出版物は別表のとおり

53-1 土木製図基準改訂小委員会

委員長 大倉一郎 副委員長 松本修一

幹事長 荒川昭治

ほかに 委員兼幹事：1名 部門担当幹事：6名 委員：12名 委員会：開催せず

- 1) 「土木製図基準 2009年改訂版」のアフターケア

53-2 測量実習指導書編集小委員会

委員長 大林成行

ほかに 委員：6名 委員会：開催せず

- 1) 「測量実習指導書 2007年版」のアフターケア

【情報資料部門】

54. 土木図書館委員会

委員長 小野田 滋 幹事長 今 尚之

ほかに委員：9名 委員会：1回 支援ツール電子会議室による審議、メール審議

- 1) 科学研究費助成事業（科研費）の経過報告と次年度申請に向けての検討
- 2) 図書館活動の広報の検討、学会誌への広告掲載の実施
- 3) 東日本大震災アーカイブサイトの継続運用（2011.12運用開始）
- 4) オンライン土木博物館（ドボ博）の新企画展示
- 5) 土木図書館デジタルアーカイブス・図面資料研究などの検討・支援
- 6) 図書館の将来像検討

54-1 情報検索支援システム研究小委員会

委員長 野末道子

ほかに委員：3名 メール審議

- 1) 東日本大震災アーカイブサイト（GIS表示システム等）の継続運用
- 2) 図書館情報検索システムの利活用検討
- 3) 他の図書館検索システムとの連携機能の検討

54-2 図面資料研究小委員会

委員長 藤澤泰雄

ほかに委員：8名 HP オブザーバー3名 メール審議

- 1) 外部機関で保有するデジタル化対象図面の調査
- 2) デジタル化の対象範囲の調査・検討

54-3 選書小委員会

委員長 五十畑 弘

ほかに委員：2名 メール審議

- 1) 選書の検討

54-4 近代資料収集小委員会

委員長 松浦茂樹

ほかに委員：4名 メール審議

- 1) 資料収集計画の検討

54-5 図書館連携小委員会

委員長 江口知秀

ほかに委員：3名 メール審議

- 1) 専門図書館間連携についての検討

54-6 ドボ博小委員会

委員長 北河大次郎

ほかに委員：5名 小委員会：5回、メール審議

- 1) オンライン土木博物館「ドボ博」企画展のコンテンツ拡充、連載企画の更新

55. 土木技術映像委員会

委員長 大野春雄

副委員長 相場淳司 高橋広行 姫野賢治

幹事長 榊山清人

ほかに委員・委員兼幹事：25名 顧問：1名 委員会：0回 幹事会：1回 選定審査会：0回

- 1) 今後のコロナ禍での委員会活動について

55-1 映像一般公開小委員会

委員長 龍 尊子

ほかに委員：10名 小委員会：0回

55-2 映像資料調査小委員会

委員長 沖原光信

ほかに委員：9名 小委員会：0回

【総務部門】

56. 表彰委員会

委員長 家田 仁 副委員長 大西精治

功績賞主査 林田 博 技術賞主査 屋井鉄雄

ほかに委員、評点会議委員、幹事およびオブザーバー：29名

方針策定会議：1回 委員会：2回 主査幹事会：1回 技術賞候補内容説明会：1回

- 1) 功績賞、技術賞受賞候補の選考
- 2) 土木学会賞受賞候補の決定

56-1 環境賞選考委員会

委員長 泉 典 洋 副委員長 福 士 謙 介
幹事長 野 呂 好 幸

ほかに委員および幹事：28名 委員会：3回 幹事会：4回

- 1) 環境賞候補の選考方針の決定

56-2 論文賞選考委員会

委員長 佐 藤 靖 彦 副委員長 重 松 孝 昌
幹事長 藤 山 知 加 子

ほかに主査、副主査、委員および幹事：57名 委員会：2回 主査・幹事会：3回 幹事会：1回

- 1) 研究業績賞、論文賞および論文奨励賞候補の選考

56-3 吉田賞選考委員会

委員長 前 川 宏 一 副委員長 橋 本 親 典
幹事長 加 藤 佳 孝

ほかに委員および幹事：23名 委員会：3回 幹事会：4回

- 1) 吉田賞候補および吉田研究奨励賞受賞候補者の選考

56-4 田中賞選考委員会

委員長 木 村 嘉 富 副委員長 睦 好 宏 史
幹事長 長 山 智 則

ほかに委員および幹事：24名 委員会：3回 幹事会：3回

- 1) 田中賞（業績・論文・作品の3部門）候補の選考

56-5 技術開発賞選考委員会

委員長 吉 村 義 朗 副委員長 寺 島 善 宏
幹事長 西 岡 幹 雄

ほかに委員および幹事：19名 委員会：3回 幹事会：4回

- 1) 技術開発賞候補の選考

56-6 出版文化賞選考委員会

委員長 山 下 三 平 副委員長 河 合 弘 泰
ほかに委員：10名 委員会：4回

- 1) 出版文化賞候補の選考

56-7 国際貢献賞選考委員会

委員長 上 田 多 門 副委員長 菊 川 滋
幹事長 川 村 謙 一

ほかに委員および幹事：17名 委員会：3回 幹事会：1回

- 1) 国際貢献賞、国際活動奨励賞および国際活動協力賞候補の選考

56-8 技術功労賞選考委員会

委員長 峯 岸 邦 夫 副委員長 竹 内 康 巴 尚 志
幹事長 斉 藤 準 平

ほかに委員および幹事：21名 委員会：3回 幹事会：4回

- 1) 技術功労賞候補の選考

57. 映画コンクール審査委員会

委員長 家 田 仁 副委員長 大 野 春 雄
ほかに委員：9名

1) 映画コンクール各賞の選考

58. 土木学会選奨土木遺産委員会

委員長 天野光一 幹事長 樋口輝久

ほかに委員、支部委員および幹事：10名 委員会：1回

1) 『土木学会選奨土木遺産』の選考

59. 役員候補者選考委員会

委員長 小澤一雅

ほかに委員：100名

59-1 基本方針等策定部会

部会長 小澤一雅

幹事 古関潤一 野坂周子 加藤和彦

ほかに部会員：17名 オブザーバ：8名 部会：1回

1) 土木学会役員候補者の選考

60. 名誉会員候補者選考委員会

委員長 富永晃宏

ほかに委員：5名 オブザーバ：3名

1) 名誉会員候補者の選考

61. 定款委員会

61-1 規則等検討部会

62. 倫理・社会規範委員会

委員長 家田仁 副委員長 林田博

幹事長 伊藤和也

ほかに委員、幹事およびアドバイザー：3名 委員会：1回

1) 小委員会およびWG活動全体の総括

62-1 企画運営小委員会

委員長 伊藤和也 幹事長 柴田尚規

ほかに委員、幹事、アドバイザーおよびオブザーバー：8名

1) 倫理規定の改定のサポート

2) 他の学協会等の実践・検討状況の把握

62-2 教育小委員会

委員長 秀島栄三 幹事長 川原井裕子

ほかに委員、幹事：9名 委員会：1回

1) 倫理問題の実態調査

2) 技術者倫理教育の教材開発

3) 講師派遣と倫理教育の人材育成

63. 全国大会委員会

委員長 濱田秀則 副委員長 山本貴士

幹事長 沖永貴子 副幹事長 矢萩良二

ほかに委員および幹事：24名 委員会：1回 幹事会：2回

1) 全国大会に関する検討

63-1 企画小委員会

1) 全国大会のあり方検討

2) 広報活動

63-2 運営小委員会

幹事会：3回

- 1) 全国大会の実務運営に代わる検討
- 2) 収支構造の検討

63-3 学術小委員会

幹事会：2回

- 1) 年次学術講演会の実施に関する事項

【会員・支部部門】

64. フェロー審査委員会

委員長 荻野浩平

ほかに委員：10名 メール審議：6回

- 1) フェロー会員申請者の審査を行い、候補者を選考した。

【技術推進機構】

65. 継続教育実施委員会

委員長 竹村次朗 幹事長 尾高義夫

ほかに委員および幹事：9名 委員会：4回

- 1) 継続教育制度の基本事業（継続教育のあり方など）の審議
- 2) 継続教育（CPD）ガイドブックの改訂
- 3) e-ラーニング導入、CPD記録・登録システム改訂の検討
- 4) 「建設系CPD協議会」に関する活動

65-1 継続教育制度小委員会

委員長 尾高義夫

ほかに委員および幹事：9名 委員会：2回

- 1) 継続教育制度の課題の確認、改善の検討、制度見直し案の策定
- 2) 教育形態の見直しの実施

65-2 e-ラーニング運営小委員会

委員長 鷺見浩一

ほかに委員および幹事：7名

- 1) e-ラーニング試行、結果の確認
- 2) web講習会のプログラム認定について検討

66. 土木学会土木技術者資格委員会

委員長 菊池喜昭 幹事長 竹田宣典

ほかに委員：9名 幹事：4名 委員会：4回

- 1) 技術者資格審査の基本事項（受験・登録要件など）の審議
- 2) 特別上級土木技術者、上級土木技術者、1級土木技術者及び2級土木技術者資格審査の合否判定に関する審議
- 3) 資格制度の運営に関する課題の検討
- 4) 国土交通省民間資格公募への対応の検討・実施

66-1 特別上級土木技術者資格小委員会

委員長 小池剛 幹事長 三島徹也

ほかに委員：9名 幹事：11名 委員会：5回 審査会：1回

- 1) 特別上級土木技術者資格審査の実施要領、審査方法等の検討、審議
- 2) 特別上級土木技術者資格審査（口頭試問）の実施

66-2 上級土木技術者資格小委員会

委員長 木村吉郎 幹事長 谷口秀明

ほかに委員：22名 幹事：23名 委員会：8回 審査会：1回

- 1) 上級土木技術者資格審査の実施要領等の検討、審議
- 2) 上級土木技術者資格（コースA）審査（筆記試験、口頭試問）の実施
- 3) 上級土木技術者資格（コースB）審査（審査会、口頭試問）の実施

66-3 1級土木技術者資格小委員会

委員長 渡部要一 幹事長 穴見健吾

ほかに委員：22名 幹事：22名 委員会：8回 審査会：1回

- 1) 1級土木技術者資格審査の実施要領等の検討、審議
- 2) 1級土木技術者資格（コースA）審査（筆記試験）の実施
- 3) 1級土木技術者資格（コースB）審査（審査会、口頭試問）の実施

66-4 2級土木技術者資格小委員会

委員長 日比野 誠 幹事長 椿 涼太

ほかに委員：6名 委員会：3回

- 1) 2級土木技術者資格審査の実施要領等の検討、審議
- 2) 土木技術検定試験の実施

67. 技術評価制度検討委員会

委員長 天野玲子

ほかに委員：13名

- 1) 技術評価依頼受注の諾否の審議
- 2) 評価対象技術の技術評価結果の審議

67-1 ポリウレア樹脂を用いたコンクリート構造物の機能保持・技術向上「タフネスコート」に関する技術評価委員会（受注）

委員長 石田哲也

ほかに委員：4名 委員会：4回

- 1) 当該技術（更新）に関する審議

67-2 超高強度繊維補強コンクリート（UFC）道路橋床版に関する技術評価委員会（更新）

委員長 二羽 淳一郎

ほかに委員：4名 委員会：1回

- 1) 当該技術に関する審議

67-3 場所打ちコンクリート杭／鉄筋かご組立て無溶接金具「ゼスロック」に関する技術評価委員会（受注）

委員長 久田 真

ほかに委員：3名 委員会：3回

- 1) 当該技術に関する審議

68. ISO 対応特別委員会

委員長 横田 弘 副委員長 杉山俊幸

幹事長 木幡行宏

ほかに委員兼幹事：7名 委員：27名 顧問：2名 委員会：1回

- 1) 土木関連分野の国内審議団体との連絡・調整および全般的立場からの意見提出
- 2) 土木関連分野の ISO および CEN に関する情報収集、管理および提供
- 3) その他 ISO に関する活動（ISO ジャーナル発刊）

68-1 情報収集小委員会

委員長 長井宏平
ほかに委員：4名 メールにて審議

- 1) 土木 ISO ジャーナルの発行
- 2) 土木関連 ISO 規格のモニタリング
- 3) ISO 規格関連情報の収集

69. 技術者教育プログラム審査委員会（受注）

委員長 水谷法美 副委員長 若井明彦
幹事長 湯谷賢太郎 副幹事長 藤長愛一郎

ほかに顧問 10名 委員兼幹事：13名 委員会：3回 審査長会議（委員会と合同）：1回
日本技術者教育認定機構（JABEE）の活動に対応し、次の活動を実施

- 1) 「土木及び関連の工学分野」の教育プログラムに対する分野別審査実施と JABEE への結果報告
- 2) 「工学（複合融合・新領域）及び関連のエンジニアリング分野」の教育プログラムに対する分野別審査への協力

70. インフラメンテナンス総合委員会新技術適用推進小委員会

委員長 野田 徹

ほかに顧問 3名 委員：17名 委員兼幹事：7名 小委員会：1回 幹事会：2回

- 1) 内閣府総合戦略的イノベーション創造プログラム（SIP）終了（2019年3月）に伴う SIP インフラ連携委員会（2019年3月終了）の活動継承
- 2) インフラ維持管理技術の地域実装促進に関わる地域ネットワークの整備と技術実証、技術情報展開
- 3) インフラ維持管理技術の国際展開
- 4) JICA との覚書（2019年3月締結）に基づく道路アセットマネジメントに関する連携活動
- 5) 技術基準・技術標準の作成
- 6) 学会内外の関連機関・活動との連携・支援活動（学会インフラメンテナンス関連委員会、国土交通省、インフラメンテナンス国民会議など）

70-1 新技術の地域実装促進小委員会

委員長 黒田 保

ほかに副委員長：3名 委員：15名 委員兼幹事：7名

- 1) SIP インフラ地域実装活動継承
- 2) 地域ネットワークの整備と技術実証、技術情報展開
- 3) 関連機関・活動との連携・支援活動（国土交通省、インフラメンテナンス国民会議など）
- 4) 技術基準の作成（橋梁点検における新技術適用指針(案)作成に向けた検討、モニタリングシステムガイドライン(案)作成など）
- 5) 新技術の地域実装促進に関わる研究助成対応

70-2 国際展開小委員会

委員長 長井宏平

ほかに委員：5名 委員兼幹事：1名 委員会：2回

- 1) 新技術の国際展開に向けた検討
- 2) インフラ維持管理技術の国際展開研究助成対応（上田記念財団からの助成を活用した調査・研究活動に関わる課題公募と助成）
- 3) JICA 連携活動（留学生受入れ、留学生研修、道路アセットマネジメントプラットフォーム国内支援など）

70-3 モニタリング技術活用のための指針策定部会（受託）

委員長 魚本健人

ほかに副部長：1名 幹事長：1名 委員：20名 委員会：2回 幹事会：3回

- 1) モニタリングシステム技術研究組合（RAIMS）「土木構造物のためのモニタリングシステム活用ガイドライン（案）」の精査及び再編集
- 2) 成果の普及・活用のための具体策の検討